明治三十九年九月八日第三種郵便物認可

京城日報

定價　一部金五錢　一ヶ月金壹圓拾五錢　郵税共　郵券代用一割增

廣告料　五號十四字詰一行　一圓二十錢　同特別　二圓　二號七字詰　同　四號九字詰　同　十六字詰

發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番二　振替京城三〇〇番

屑星の籠

嵯峨野の秋（一）

昔の白拍子中、余は最も靜の貞烈、義經、意氣を愛する。されご他の三四の妓女、亦高風の賞すべきものなきにあらず。

『萌え出づるも枯るゝも同じ野邊の草、いづれか秋に逢はで果つべき』

此の歌は白拍子祇王が、淸盛の寵を佛の前こいへるに奪はれて追ひ出され、館を立出づる時に障子に書き付けて、何人も榮枯盛衰を免れざるを諷せるなり。

祇王は近江野洲郡江邊の庄の生れにて京都堀川に住まへり。妹を祇女こいふ、亦白拍子なり。父の名は九郎時定、代々庄司たり。幼にして父を亡ひ、母に事へて至孝、母病あり月に淸水觀音に祈る。淸盛遂に祇王を見て之を召す、母の病を以て辭すれごも聽かれず、母子三人召されて寵遇甚だ渥し。後佛の前寵を專らにするに至り。三人潛かに館を出で嵯峨に遁る。後復淸盛に召され、佛の前の面前にて舞ひ、

『佛も元は凡夫なり。我身も遂には佛なり。同じく佛性受し身の、隔たるこそ悲しけれ』

こ歌へり。聽く者流涕す。斯くて世の無常を觀じ、三人共に尼こなり、庵を結びて佛陀に事へぬ。今の往生院、祇王寺は其の跡なり。佛の前之を聞きて感悟し、三人の跡を尋ね行きて同じく尼こなりぬ。時に祇王二十一、祇女十九、佛十七こかや。靑春の若草にも譬ふべき身を以て綠の髮を剃りおろし、墨染の衣をまこひ、一生行ひ澄ませるこ聞く。世の盛榮におごる人は、慚に愧ぢ死すべし。

嵯峨野の秋（二）

謠曲、琴曲、琵琶歌などに作られ、文藝題こもなりて、多く人に知らる。小督局は、櫻中納言藤原成範の女にて高倉天皇の寵妃なり。絕世の美人にして、琴の妙手なりければ、早く藤原隆房に言寄られ、後宮中に入りて天皇に侍し特寵を蒙る。天皇の中宮は建禮門院にして淸盛の女なり小督宮中に入てより天皇の寵衰ふ。然るに隆房も淸盛の婿なるが、小督の宮中に入るに及び、眷戀已まざりければ、淸盛は小督に婿を二人取られたりこて大いに怒り、將に小督を殺さんこす。小督之を聞き、潛かに內裏を忍び出で、行方も知らずなりぬ。天皇哀悼の念已まず。頃は八月十五日、天皇は仲秋の月を夜深くるまで眺め入らせ給ひて北面の士彈正大弼源仲國を召し『いかに汝は小督の行方知りたりや。誠やらん小督は嵯峨の邊片折戶したる處にありこ聞けごも、其主の名を知らず、汝尋ねて進せてんや』こ仰せ給へり。仲國心に思ふやう、嵯峨は廣き所にて、名を知らでは尋ね進らす術もなし。されご宮中に在りては、小督の君常に琴彈き給へば、仲國笛の役に召されて其の爪音は確に聞き知れるものを、今宵は名にしおう仲秋の名月なれば、君の御事を思ひ出で、琴彈き給はぬこごはよもあらじ、嵯峨廣しこ雖も、琴の音ざらべき』こ御請せり。天皇は嬉し氣にて御文書きて賜ひ、『路も遙なり寮の馬に乘りて行け』こ仰せらる。仲國は明月に隈なく揭げて、『小鹿鳴く此の山里』こいふ嵯峨野の邊に向ひ、諸所方々尋ねまはりけれご、琴の音する家も無し。困じ果て、佇み居るこ、『峰の嵐か松風か、尋ぬる人の琴の音か』こ、龜山の邊、松の一叢ある方に當りて幽かに物の音聞えたり。さてこそこ心躍りて近寄り見れば、紛ふ方なき小督の爪音、樂は何ぞこ聞けば『夫を想うて戀ふる』の曲なり。仲國馬より飛下り、腰なる横笛を拔き出し、少し合せて步み寄り、天皇の御文を奉り、小督の御返事も賜つて內裏に馳せ歸れば、秋の夜長しこいへご、東は早やほの〴〵こ明けたり。小督はやがて宮中に歸りけるが、淸盛之を聞きて更に怒り、墨の衣に身を變へさせて追放せり。年僅に二十三。淸盛の專橫憎みても猶餘りあり。小督の墓は嵐山三軒家の東半町に在り傍なる小橋を琴聞橋こ名づく。余が此の墓を弔ひたるは去年の秋なりき。三五の月空しく澄みて、小督が琴の音も峰の嵐こ松風にのみ通ふを、いこ哀れであつた。（山縣悌三郎記）

神仙爐

朝鮮と川柳（十四）　劍花坊

試みに、こゝに朝鮮人にして少しく內地語を話し得る人ならば作り得る川柳を紹介して見やう

寫生の句　　食三人
餅を搗く上に手が重なりて

半口語の句　　野瀨太夫
一瞥にさうけなすご半可通

講談寫生の句　　しづか
ペンギンは腹の白いを立て見せ

讀書證の句　　安樂坊
色白くならんこ下女は欲すれご

時間の句　　長門守
鼻聲で六〇六をほめてゐる

說明の句　　三
二度目のは金のかゝつた女なり

時間寫生の句　　左
大手術殺して置いて切り

理屈の句　　劍花坊
湯上がりの肌へ土用の風を引き

これ等はいづれも明治年間に出來た川柳である。

妻となりて（六十）　布施生譯

彼れは雅子の手に合ふ仕事を考へ出して或時は坑夫や役員の子供を世話させてみたり家族の慰問に出懸けさせたり衣類や調度を調へてそれを家毎に分與へさせたり、すべて悲しんでゐる人々を慰め淋しい家を賑やかにする仕事をさせた、それ程眞壁は雅子に內助の妻こして專ら坑夫の家族の世話に骨を折らせたが、しかし又同時に毎日道やをお伴に炭坑から數哩遠方まで散步する事も忘らせなかつた、母夫人から子に顏色を惜しめこ言ふ手紙が來たのを聞いた時眞壁は腹を抱へて笑つたが、實際眞壁が雅子を世話する事は世間の母親こ云ふ者にも增して行屆いてゐた、眞壁はこうして段々雅子の心が自分の方に傾いてくるのを待つ心算であつた、雅子の方から身も心も捧げて彼を慕ひ寄ろうこは殆ご思ひも寄らなかつた、それが今悟つて見れば雅子の方から早くも自分を慕ひ寄つてゐる、眞壁は年が若くなつたやう氣な持がした。

其喜びで坑夫の間に起つた例の不幸も忘れるこは無く氣に懸らなくなつたが、たつた一つ捕へごころもなく心の底に長付いて何かこ云ふこ胸を刺すのは彼が久しく姉こは音信不通の姿であつた、結婚の通知さへ怠つてゐる事であつた。姉の大友未亡人こは元々氣が合はず餘り懷しくはないのだから音信が絕ねたこて格別苦にする事はなかつたが、氣になるのは姉が雅子を敵視してゐる事はごうやら最初思つたよりも深いらしい、姉が鬱まり返つてゐるのは雅子に對する此敵意を悟れがしの仕向けこ思はれ、く不安の念に襲はれてきた、眞壁は時々不間語りに姉の噂を花嫁の耳に入れてそれこなく覺悟を促した事もあつたが雅子は夫の優しい愛を味はつてからすつかり安心してしまつたこ見ね嫁の事を少しは氣遣つた姉夫人の事を心配はしなかつた、眞壁から手紙の絕ねてゐる事に打ちあけるのを遠慮しそれが氣になる事は勿論聞かせもしなかつた。

其內或日雅子が例の散步から歸つてくるこ老執事が玄關に待受けて、女のお客樣がお訪問になつて居られますこ報告した、雅子は忙しく、旦那樣は、こ尋ねるこ、まだお歸宅になりませんこ老執事は至極當惑そうな樣子を見せた、雅子は一寸躊躇つたが思ひ返して默つて點頭くこ其の儘淑やかに客間へ這入つた、多分此近邊の人で自分に面會に來たのに相違あるまい、そう思ひながら雅子は自動車用の覆布を脫ぐこ冷々した風がほてつた頰を撫でる心地よさ、頰に血色が上つたので容色も平生の數倍位美しく見ねた。

戶のあく音に暖爐の傍に立つてゐたお客樣は此方を振向いた顏見合はせた時の雅子の駭愕、思はず足さへ立停つたが、見る〳〵うちに唇から笑ひは消ねて眼の艶も消ねうせた、お客樣こ云ふのは思ひもかけぬ夫の姉の大友未亡人ではないか、あの心の措ける未亡人が之は又不躾な顏色をして、之では豫らして來た用事の程も思はれる。

雅子は一時身も心も竦むやうに怯れたが直に思ひ返して懷かしさうに傍へ進み、『遠い處をよくまあ』こ言ひながら手を差出したが未亡人は其手を執りもせずつんこして白眼に雅子を睨みつけた、『空々しい其お世辭はもうお互にやめましやうよ、ねね雅子さん、貴女私の顏を見るのも厭な辯に、へんよくまあだつて呆れるよ、其位なら一寸一本半紙位書けそうなものですがね』雅子は急に返事も出なかつた。弱身を突いたこでも思つたのか姉は勝に乘つて『はい私は貴女に馬鹿にされましたよ、弟がね、こんな不義理をしたのは之が初度なんですよ』『まあ何を被仰るのでございます』呆氣にこられた雅子にやつこ之丈しか言へなかつた、今迄の頰の色艶は一時に褪めて姿も俄に衰へた、穩かな春の光りに醉ふてゐたのが忽ち暴風雨に襲はれた氣持であつた。

事實小說號

人氣沸騰再版!!

夫の航海の無事を祈りつゝ黃泉を急ぐ運命の女

噫今一生の果よ見よ　色・金・名に對する現代人の熱心を

憐れむべきあり　憎むべきあり　將た讃ふべきあり

千葉心中恨の轍
醫師夫人の變死
伊藤公の最後
執念の蛇代議士の妻
死に招かれた少女
相馬大作　九の字番附　男女呼方號へ　▼女の魁　▼龍の化身　▼飴買ひ幽靈
女給の末路……香陽
靜子の艷書……歌吉
運命の女……孤月
黑面の賊

講談倶樂部　春季增刊

生命冥加
伯爵邸殺人
花川戶事件
津川の妓
信濃川の一夜
戀の女優須磨子
大猖々の戀
不良少年物語
一家全滅した話

事實の記錄
博徒の親分
人間溶解所
太閤筑紫の戀
堀田御殿
赤鬼の金平

懸賞募集　賞金千餘圓高

全國の各書店にあり

定價　特別本號　金八十錢　郵稅參錢

發行　講談社

株式會社正隆銀行新株募集

本行ハ日支合辦事業ノ先驅トシテ日露戰後ノ滿洲ニ於ケル財界啓發ヲ任トシ、日本軍政ノ下ニ明治三十九年營口ニ呱々ノ聲ヲ擧ケタルヲ創メトシ同四十一年日本帝國銀行條例ニ則リ初メテ完全ナル銀行業務ヲ營ムニ至リ經營玆ニ十餘年幸ニ時運ニ適ヒ同四十四年增資ニ亞クニ增資ヲ以テシ本店ヲ大連ニ移スト同時ニ支店ヲ增設スル等一大刷新ヲ行ヒ爾來逐年間斷ナキ發達ヲ爲シ昨春三百萬圓ヨリ六百萬圓ニ第五回ノ增資ヲ爲シ今ヤ北支、滿蒙樞要ノ地ニ支店ヲ設置スルコト十數箇所ヲ算スルニ至レリ、而シテ每期貳割以上ノ利益ヲ擧ケ大正七年以降壹割貳分ノ配當ヲ持續シ來レリ、而モ歐洲大戰以來滿蒙ニ於ケル商工業ノ發達ハ實ニ長足ノ進步ヲ來タシ將來倍々發展セントスルニ際シ之ガ金融機關タル商業銀行ノ資力モ亦之ニ順應セザルベカラズ玆ニ於テカ現在ノ資本金六百萬圓ヲ更ニ貳千萬圓ニ第六次ノ增資ヲ決行シ以テ滿蒙ノ開發ヨリ延テ日支協同ノ福利ヲ增進シ內ハ本行ノ基礎ヲ鞏固ニシ彌々業務ノ進展ヲ圖リ以テ金融機關タルノ責務ヲ全フセント欲ス、仍テ玆ニ增資株一十八萬株ノ內參萬五千株ヲ割キ汎ク江湖諸彥ニ之ガ應募ヲ需ムル所以ナリ

大正九年三月

大連市　株式會社　正隆銀行

現在資本金　六百萬圓
諸積立積金　百五萬參千五百圓

▼支店所在地　營口　奉天　旅順　長春　開原　天津　芝罘　撫順　錦州　鄭家屯　四平街

▼開設準備中　靑島　濟南　上海　哈爾賓　公主嶺　安東

關東州地方費事務取扱　大連市金庫事務取扱

役員

頭取　安田善兵衛
副頭取　原田虎太郎
常務取締役　川澄末吉
取締役　安田善三郎
同　李序園
同　永瀨久吉
同　安田善四郎
同　石木鎭太郎
支配人　高木成德
監査役　安田善助
同　姜立常
同　伊臣眞
顧問　安田善次郎

募集要項

一　募集株數　參萬五千株
一　募集金額　金壹百七拾五萬圓
一　壹株ノ額面金額　金五拾圓
一　申込價格　壹株ニ付　額面超過金貳拾圓以上
一　申込株數單位　拾株以上（拾株以下ノ端數ヲ付セザルコト）
一　申込期限　大正九年四月一日ヨリ同月十日迄
一　申込證據金　壹株ニ付金五圓
一　募入決定方法　額面超過金ノ高キモノヨリ順次募入シ同額ノモノハ取締役適宜之ヲ定ム
一　第一回拂込金並額面超過金拂込金額　壹株ニ付　金拾貳圓五拾錢
一　第一回拂込金並額面超過金拂込期日　大正九年五月十日限リ（但申込證據金充當）

申込取扱所

當行本支店

東京市　同　同　橫濱市　靜岡市　名古屋市　同　大阪市　京都市　同　和歌山市　神戶市　岡山市　廣島市　下關市　萩町　鳥取市　米子町　松江市　門司市　福岡市　熊本市（各取扱銀行本支店）

鹿兒島市　別府町　高知市　福井市　金澤市　富山市　長野市　宇都宮市　福島市　仙臺市　靑森市　函館區　小樽區　室蘭區　根室　釜山　京城　仁川　安東縣　遼陽　公主嶺　哈爾賓　靑島（各取扱銀行本支店）

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院　商業登記　永登浦出張所

[illegible]

獨内閣組織要求

伯林よりの半官的所報に據れば前内閣外務卿ミューラー氏は新内閣組織を要求されたりと（倫敦電報）

革命關係者捕はる

カップ其他首魁姿を晦ます

今回の革命に關せるフォン、ルトウィッツ及びフォン、ツロータ將軍は逮捕されたり尚カップ博士及び其他の首魁は姿を晦せしより逮捕狀發せられ財産は假差押されれ缺席裁判開始さる可しと（倫敦電報）

前獨帝移居公布

聯國强ひて引渡を迫らざらん

和蘭政府は最近勅令を以て前獨帝をアメロンゲンよりクエトリヒに移し嚴重に監視す可く公布せる旨其筋に情報ありたるが和蘭は飽迄前獨帝引渡を拒絶せんとするもの、如く聯合國にても武力を以て引渡を强要し得ざるを以て和蘭にして前獨帝の居所を移し嚴重に監視するに於ては强ひて和蘭政府に引渡を迫る事無かる可しと（東京特電）

御還幸延期事情

畏くも玉體に御恙あらせ給ふ　大戰以來政務多事に在しまして

聖上陛下の葉山御用邸御避寒が本年は例年よりも御期間を御延期相成りたるより朝野御心配申上げつゝあるに對し波多野宮相は左の如く謹んで語れり（東京電報）

陛下には來る四月十日御還幸相成る筈の處　陛下御踐祚以來常に内外多事に在しまし日夜御心を勞し給ひ殊に歐洲大戰勃發し我國の參戰となるや更に一層御軫念在らせ給ひ爲めに御心身幾分御疲勞の御模様に亘らせられ且つ一年前より御尿中に時々糖分を見參らすことあり尚夫れ以來時々坐骨神經痛を發せさせ給ひ之が爲め今春葉山御用邸御避寒中は政務を一覽せらる、外專ら玉體の御靜養を旨とせられ給ひ毎日御庭内を御散歩在らせられ又稀には自動車にて御運動遊ばさる、こともあり本年は侍醫の意見に依り今暫らく御駐輦在らせらる、こと、なりたるものなり」云々

印度獨人入國禁止

米國々務省は印度政府より印度は講和條約調印後五箇年間獨逸人の入國を禁止したりとの通牒に接せり（華盛頓電報）

米陸軍常備軍

米國は陸軍常備兵員を三十萬となすべく國會に於て決議せり（紐育電報）

日過軍激戰公報

邦人六百鏖殺さる

露國過激派軍と日本出征軍とニコライエフスクにて衝突激戰ありたるが同地には邦人七百名（軍隊とも）あり中六百名は全部鏖殺されたりとの公報ありたり（東京特電）

衆寡敵せず我軍遂に慘敗か

眞相探知困難

ニコライエフスクに於ける日本軍と過激派軍との衝突に關し我政府よりペトロパウロフスク領事に對し詳細調査方の訓電を發し

たるが夫と行違ひに同地より來りし電報に據ればニコライエフスクとの電信は過激派軍の掌中にあるを以て其の眞相を探知する事困難なるも同地は去る一月中旬日露軍衝突以來兩者間の感情險惡にして我軍二箇小隊駐屯の外在留邦人四百數十名あり中には在郷軍人あり一月以來義勇兵を組織し居たるを以て今回右義勇隊も我軍に加勢して戰闘に從事したるもの、如く敵軍の勢力優勢の結果衆寡敵せず遂に領事館は燒棄せられ戰闘の結果我死傷は的確ならざるも七百餘に達し領事は無論在留邦人非戰闘員等も此の死傷者中にある見込なりとの事なり（東京特電）

過激紙日本を誣ふ

ニコライエフスクに於ける日過軍衝突事件の原因に關し浦鹽諸露國新聞は日本軍が眞先に戰闘行爲を執りたる爲めなりとの記事を掲げ居れるも右は過激派の機關紙なるを以て殊更辯明に努め居るものと見做さる（卅日東京特電）

波蘭軍の大勝

波蘭軍は過激派軍に對し逆撃に出で大勝せり（倫敦電報）

過激對チス講和提議

過激派はチェック、スロヴァックに通牒を送り講和の提議を爲し兩國間に經濟的關係を開始するは相互の利益なる可しと聲明せり（國際通信倫敦電報）

聯國の意見を求めん

チス對過激講和提議に關しチェック、スロヴァックは過激派よりの講和通商提議に關し聯合國の意見を求む可しと（倫敦電報）

和議進行勸告

北京外交團は廿八日支那政府に對し和議進行を勸告する事を議せり但し英國公使は今回の亂は南方にあるを以て廣東の領事團をして南方政府に對し速に內爭を歇め即時和議を開く樣勸告す可しと主張せり（上海電報）

合辦生保認可

支那民間の有力者と日本三菱會社との間に合辦にて立案せる生命保險會社は既に廿九日附農商部より設立許可を受けたるを以て更に設立の細目に就き協議すべしと（北京電報）

御下賜金

明治神宮參道擴張の爲め畏き邊にては明治神宮御造營に就き同宮に至る參道擴張の趣きを聽召され卅日午前十時半田尻東京市長宮內省に出頭を命ぜられ東京市に對し十五萬圓御下賜の御沙汰を波多野宮相より傳達せりと（東京特電）

帝室御所有株

拂下近く發表

帝室御所有の諸株券を民間に御拂下の思召あることは既報の如くなるが最近波多野宮相は其の時機方法に就き各元老を歷訪し協議を遂げたる結果愈々民間に開放することに決定せり其の時期如何は兎に角多數の御持株を一時に拂下ぐることゝなれば經濟界に大影響を及ぼすものあるを以て其筋にて最も適當なる時機を擇びて決行すべく其方法は近く發表せらるべしと（東京電報）

帝室土地拂下

帝室林野管理局にては先般來全國の土地林野等の調査を爲しつゝありしが今回愈々大阪市北區造幣局に隣接せる元帝室佐渡鑛山製錬所跡の宅地約一千坪を近日中に民間に拂下ぐることに決定し詳細は一兩日中に官報を以て發表せらるべしと（東京特電）

宮相三元老訪問辯明

波多野宮相が山縣松方大隈三元老を訪問したることに關し三十日宮相は下の如く語れり『予が三元老を訪問したるに就き世間種々の風說行はれつゝある如くなるが這は　聖上陛下の葉山御避寒期間延期遊ばされたる爲め元老其他樞府顧問官等に　聖上の御近狀を傳ふる爲なりし』と

決定期

來年度實行豫算　特別會計未し

大藏省當局に於て査定中の大正九年度實行豫算は一般會計は二十九日に至り全部査定濟みとなりたるが特別會計の分は朝鮮總督府豫算を始め二三未提出のものあり隨つて二三日後ならでは纏まらざる模樣なるが全部の決定期は四月一日以後となるべく年度內には決定の運びに至らざるもの、如し而して其の發表は既に前年度豫算を實行する旨の勅令出で居ること、て特に公布を要せず或る機會に於いて非公式に發表せらるべしと（東京電報）

判任官増給割

四月一日より實施さるべき各省判任官增給割合は現在六十五圓以上の者に對しては五割夫れ以下は七割なるが別に五割を臨時手當として加給せらるべきを以て其の結果現在二十圓の者は四十圓となり六十五圓以上の者は現在より五割を增加して更に十五圓を支給せらるべしと但し俸給五十圓の者は現在八十五圓の支給を超ゆるを以て今回の改正に依るも別段增給なき譯なり（東京電報）

海軍將官任免

三十日左記の通り辭令ありたり（東京特電）

海軍省出仕　海軍少將　竹內重利
免本職補横須賀鎭守府參謀長
横須賀鎭守府參謀長　海軍少將　古川紘三郎
免本職待命被仰付

鐵道院局長更迭

二十九日左記の通り辭令ありたり（東京特電）

神戶鐵道管理局長　井手繁三郎
東京鐵道管理局長を命す
門司鐵道管理局長　大道良太郎
神戶鐵道管理局長を命す
札幌鐵道管理局長　小平保藏
門司鐵道管理局長を命す
鐵道院總裁官房勤務　野村彌三郎
東京鐵道管理局長　木下淑夫
休職を命す（各通）

朝鮮總督府地方官制

改正決定

三十日の閣議に於て朝鮮總督府地方官制及び新領土諸學校官制改正の件を決定せり（東京電報）

秩序維持聯合會開催

近時動もすれば多年の習慣打破を叫び社會の穩健なる發達を阻碍せんとするものあるを遺憾とし是等誤れる思想の善導、矯正を宣傳し併せて國家社會の秩序ある進歩を期する目的を以て全國各新聞記者大會加入新聞六十有餘、思想宣傳協會（貴族院各派有志組織）二葉倶樂部、東京實業商會、帝國辯護士會、東京聞記者會、大日本辯護士會其他市內文武公民會等其數四十一團體の有志は四月四日午後一時築地精養軒に秩序維持聯合會を開催する事に決定せるが當日は前記團體より一千餘名出席し又鮫島重雄大將高木兼寬男竹越與三郎馬越恭平堀中將江原素六澁澤男其他名士學者貴衆兩院議員實業家新聞記者會社代理人各一名宛出席する由（東京電報）

細川小隊通過

細川小隊は豫定の通り卅日午前五時廿分京奉線にて來奉官民多數の歡迎を受け少憩の上同八時發長春に向け萬歲聲裡に出發卅三日同地滯在の上原隊に向け出發の豫定なりと（奉天特電）

章宗祥氏渡歐

大津に靜養中の前駐日公使章宗祥氏は近く渡歐すべし（北京電報）

伊國領事歸國

在東京伊太利領事チリオロ氏は這般本國よりの召電に依り歸國準備中の處卅一日午前九時五十分發列車にて歸國の途に就けり（東京電報）

安東信託增資

安東信託公所は今般取引所として公認せられたるを以て事業擴張の要あり現在の二百萬圓の資本にては不足なるより更に三百萬圓を增加し五百萬圓の資本となす可く目下協議中なるが不日實現を見るべしと（安東特電）

觀光團歡迎準備

全羅南道在住內地人及び鮮人を以て組織せる內地觀光團一行五十餘名は四月十二日午後五時半關釜聯絡船にて當市着の豫定なるが右一行歡迎の爲め市役所及び商業會議所朝鮮銀行支店等發起となり當日一行を山陽ホテルに招待し茶菓の饗應並びに繪葉書の寄贈を爲し翌十三日は自動車にて市內各所を案內する筈なるが一行は同日午前中東上の豫定なりと（下關電報）

笞刑令廢止に就て

水野政務總監談

昨年官制改正以來着々施政を改善し來りしが今回更に年度替を機會として四月一日前後に於いて重要法令の改正を行ひ大いに改革の趣旨徹底を期せんとするが其の主なるものは笞刑令及び[illegible]令廢止市場規則施行令同施行規則及布教規則の改正所屬官署長委任事項の擴張其他にして今之等の改廢に付き趣旨及び內容を述ぶれば左の如し

刑政差別撤廢

笞刑は古來朝鮮に於て廣く適用せられ其民度に適合する所ありしを以て明治四十五年四月內、鮮、外人に對する刑事法規を略ぼ統一するに當り暫らく舊政を踏襲し輕微なる犯罪の制裁として之を存置したるも近時朝鮮人は漸次向上自覺する所あり其民度も昔日の比にあらず又時勢の趨向に鑑み所謂制度は本刑の如く直接肉體に苦痛を與ふるものは之を廢せざるべからざるのみならず又內鮮人に對し刑政の差別を設くるが如きは新政の趣旨に副はざるが故に大正九年三月末日を限り廢止するものなり

笞刑令廢止と在監人增加

笞刑廢止の結果在監人員の增加を來すは當然にして今三年平均笞刑受刑者數を算するに裁判事件及犯罪即決事件とを合せ一箇年の實人員五萬七千三百廿四名にして其執行笞數（裁判事件一人平均七十一、即決事件一人平均三十七）を積算するに二百六十七萬八千五百廿二に上り之を刑期に換算すれば即ち二百六十七萬八千五百廿二日に當るも此の內笞刑執行の爲監獄又は即決の爲拘禁したる日數六萬九千五百二十八日あるを以て之を控除し刑期三十日未滿の受刑者は警察署の留置場にて執行せられ監獄に送致せざるものと見做すを得るを以て新叙殘り日數中更に是等を

最短期受刑者に對す

る刑期を控除する時に實際一年間に監獄に於て爲すべき刑執行日數二百四十一萬四千九百六十六日にして之を一年の日數三百六十五を以て除し得たる六千六百十七なる數は即ち笞刑廢止に伴ふ一日平均其の增加在監の推定人員の數なり

本監擴張及監房應急增築

監獄設備の完否は行政上重要の關係あり就中監房の不足は行刑上多大の困難を伴なふが故に在監者拘禁の標準は監房一坪の平均收容二人以下に置くを適度とす即ち內地監獄等の監獄が監房一坪平均一人內外の拘禁狀態なるに見るも亦明かなり然るに朝鮮に於ける大正八年度末監房總坪數僅に二千九百餘坪にして最近三年平均在監人一萬一千六百二十六人に對し監房一坪の

平均拘禁人員を求む

れば四人强に當り更に受刑者の罪質性格等に依る分類拘禁の實況を見れば一坪の平均は八九人に上るもの少からざるを以て絶へず拘禁の過度に苦しめり此の現狀に在りては笞刑廢止に伴なふ監獄の增加在監人を收容する事能はざるは勿論なるのみならず殊に此等短期自由刑の執行に當り其の弊害を排除し以て行刑の適實を期せむとせば監獄の設備は極めて完全なる規模を立てざるべからず然れども一面財政狀態たる監房一坪の平均四人見當を以て諸般の計畫の爲め既設分監五ケ所を本監に擴張し其他の本分監十三ケ所に監房五房工事應急の增築を施し且又

行刑上の便否

を考慮し新に分監四出張所三を設置する豫定なり而して新設分監出張所の位置に附きては收容關係に鑑み之を定むべきは勿論一面敷地の選定に附きては衛生、作業、風教其他各種の條件を充たすの必要あるが故に今尚之れが調査中に屬し未だ之を發表するの機に至らず而して之が建築費に附きては大正八年度中二十萬圓を支出し應急の擴張工事を遂行し他の大部分は大正九十兩年度の繼續工事とし其の豫算額約二百五十餘萬圓なりとす

廢止と經費

笞刑廢止に伴ふ經常費は在監人員の增加と監獄の擴張とに依り左記の如く職員の增置を必要とするを以て之に對する給與、廳費の膨脹を來すは當然にして其の總額約八十三萬餘圓なりとす

▲典獄五人▲典獄補三人▲看守長內地人二十七人鮮人三人▲通譯生朝鮮人二名▲監獄醫五人▲教誨師三人▲敎師藥劑師若干名▲看守內地人二百二十二人鮮人百六十七人▲囑托醫師五人敎誨師七人

笞刑廢止公布

朝鮮笞刑令廢止の件は既報の如く三十一日公布四月一日より施行せらる、こと、なれるが笞刑令に依り笞刑に處せられ又は罰金若くは科料を笞刑に換へられ未だ其執行を終らざる者に付いては從前の例に依るべしと

商品擔保內容

京城組合銀行の商品擔保貸出金額は二月末日現在千二百四十六萬一千餘圓にして內朝鮮產品に對して五百一萬八千餘圓輸移入品に對し七百四十四萬二千餘圓なり而して其の主要なるものを表示せば左の如し

朝鮮產品	
玄米	三一四、〇〇〇
雜穀	五五一、〇〇〇
牛皮	二二九、〇〇〇
白米	一、八四五、〇〇〇
大豆	三五五、〇〇〇
籾	一四、〇〇〇
明太魚	一、〇〇〇
麻布	一一八、〇〇〇
麥	一一五、〇〇〇
鑛產物	一一、〇〇〇
葉煙草	一、三三四、〇〇〇
海產物	一〇、〇〇〇
木材	六、〇〇〇
牛	一四、〇〇〇

移入品	
砂糖	二八、〇〇〇
綿布類	五、五〇七、〇〇〇
絹布類	五一、〇〇〇
豆粕	一一、〇〇〇
毛織物	一四九、〇〇〇
綿絲	四八八、〇〇〇
粟	九八二、〇〇〇
穀類	一、〇〇〇
麥	八、〇〇〇
金塊	五七、〇〇〇
リスリン	四、〇〇〇
雜品	四二、〇〇〇

東京貸出增加

某所着東京電報によれば前週末の東京組合銀行帳尻は預金十七億六千〇十四萬圓にして之れを前々週末に比し二千餘萬圓の減少を示し又貸出しは十七億三千五百萬圓に達し九百七十五萬圓の增進となり金銀有高は一億一千六百萬圓にして七百十萬圓の減少を示せりと

京城貸出內容

京城組合銀行の二月末現在貸出總額は七千七百六十八萬六千餘圓にして其の擔保貸出種別は左の如し

商品擔保	一二、四六一、〇〇〇
有價證券擔保	八、九九五、〇〇〇
不動產擔保	八、五四五、〇〇〇
信用貸付	四七、六八三、〇〇〇
合計	七七、六八六、〇〇〇

朝郵航路更新

西鮮阪神航路の新設

朝鮮郵船會社にて目下經營中の命令航路は三月卅一日を以て期限滿了し自然航路も更新の必要を生じたるにつき四月一日より左の如く實行する事となりたり

●釜山浦鹽線　從來元山浦鹽線として元山より阪神に延長しゐたるを釜山浦鹽線と改め釜山より阪神に延長する事とし就航船は平安春日の兩船にて一箇月三回の航運をなすべし

●雄基門司線　從來四艘を以て充てゐたるも今回平壤京畿の一千噸級船二隻に減じ年三十六回の航運をなす

●釜山元山線　從來此種の航路なかりしも兩港間の發展に鑑み四月より開設し鏡城鏡城の二隻を一年八十四回就航せしむる事

●釜山鬱陵島線●木浦濟州島線●木浦濟州島多島海線●仁川南浦線　大差なし

●釜山木浦線　從來兩港間は釜山麗水線●麗水木浦線に二分されたるも今回二百噸級船五隻を以て直通する事となりたり

●仁川木浦線　從來二隻を以て航行せしも荷客少きにつき差し當り一隻に減ぜり

新義州阪神線

今回鮮米輸送を主とし開航するものにて新義州鎭南浦仁川群山木浦釜山を寄港地とし七百噸級の咸鏡雄基兩船を配し月三回航行すべし

●雄基門司線●　豫備船二隻を配し必要に應じ航行す

●元山雄基線●　自由航路とし四隻を配船する事となりたり

●仁川大連靑島間●　大差なし

●仁川海州間●　從來二隻なりしも一隻に減ずる事となりたり

鮮銀利上

一日より實行　財界影響如何

朝鮮銀行にては四月一日より貸出實行金利二厘乃至三厘方を引上ぐる事に決定しその旨三十日各銀行並に主要取引先に通知したるが右に就き聞く所によれば內地金融の大勢も依然硬度を失はず金利は昂騰一方にあり滿洲の金利も財界警戒嚴重につき之れを朝鮮に比し一段高の現狀にあり且つ數ケ月に亘り金利を大體据置きたるに付事實に於て引上の必要を生じたる事更に同行にては財界の趨勢に樂觀し難しとなし新事業の濫興に就て警戒を怠らず投機熱の抑壓にも相當注意しつゝあれどその効果疑はしく市場資金の需要は增加一方にて現に廿九日の朝鮮銀行券發行高の如き一億五千六百餘萬圓を算し逆に增加の道程を辿りつゝあるにつき

その一層警戒の意味を加へ

實行金利の引上を斷行するに至りしものなり唯金利引上と雖も新規貸出並に程度以上の金融申込みに對し之を實行するものにて鮮銀貸出の全部二三厘上げを意味するものにはあらずと

影響輕視し難し

某銀行家談

鮮銀の實行金利引上げは相當財界に影響を與ふべし差し向き創立の道程にある新會社並に計畫中のものは此の金利高に際會し

且つ一般の人氣新會社を去らんとする際とて暗より暗に葬らるゝもの少な

からずと見るべく餘程健實の優良なるものにあらざれば其の生れ出は困難となるべし又株式の如き採算を外れざるものは超過を示せるかその制當は兩三格別人氣的に値上がりを見たるものはその低落避け難く少くも伸力を殺がるべし更に商品界の如き思惑の減殺は金利高に伴なひ當然來るものと見ざるべからず要するに今回の金利引上は相當金利高の際の引上げなると一般警戒氣分濃厚の際とて輕視し難からん

市中銀行利上

二三厘方緊る

鮮銀利上に伴ない市中銀行は三十一日より一般に二厘乃至三厘の利上げを行ひたるが一流手形三錢見當二流一厘より二厘株券擔保低三錢一厘所を唱ふるに至りしが各銀行共長期放資は金利の前途豫測し難しとて之れを回避する傾向あり結局尙ほ一段の引上げ來るべきか

地方も引上

京城各銀行の利上に伴なひ地方銀行も漸次引上ぐべきがその程度は京城に比し一厘位上鞘を附するならんと

新設部隊幹部

一日發表

朝鮮部隊完成に伴なひ四月一日を以て新設部隊竝びに幹部發表さるべく既に決定したる團隊長以下幹部左の如し（東京特電）

▲步兵第七十五聯隊長大佐牧達之●副官大尉星野勝次●聯隊附　中佐成田彰藏、同十時惟孝、少佐大隈一藏、少佐高杉泉、少佐横田健助、大尉宇賀榮作、大尉菊池孝四郎、一等主計成田半次郎、三等軍醫正野宮傳藏、一等軍醫荒木成、大隊長少佐安部忠夫、大尉森見京平、森繁次、小野寺將行、平井佐吉、駒岡惟客▲步兵第七十六聯隊長大佐木村益三●副官大尉八十島爲●聯隊附　中佐西谷常吉、中佐堤大男、少佐廣倉榮一、少佐岩尾知之、大尉本川省三、同高橋良三、同横爪清三、一等主計村田準吉、一等軍醫三輪義一、同鹽田興吉、大隊長少佐岩橋正、大尉村上明夫、同坂內廣三、同井出口定、同山木達三、同松井辰次▲騎兵第二十聯隊長中佐原田宗一郎●副官中尉富田信次●聯隊附　少佐大野史郎、大尉上杉龜雄、一等主計吉田道安、一等軍醫喜井滿夫、中隊長伊東欽吾、一等獸醫松永信敬▲野砲兵第二十六聯隊長大佐小室部●副官大尉辻賀武●聯隊附　少佐森田義太郎、同和田秀策、大尉前田新藏郎、同川上暢、同岡田平、同岩坪太郎、一等軍醫安藤寅雄、一等獸醫早川勝英、大隊長少佐鵜澤潤、大尉高木幸一、田中館武雄▲工兵第二十大隊長中佐本多虎司●副官中尉松井謙之●大隊附　大尉荒木勇太郎、伊東保身、一等主計齋藤正、一等軍醫大伴武良男、中隊長長岡修司

鮮銀新株割當期

過般公募を締切りたる朝鮮銀行新株は應募約三萬株にて一萬株の超過を示せるがその割當は兩三日前東上したる美濃部總裁著京の上決定すべきが募入プレミアムは五十二三圓以上ならでは不可なるべきかと尙ほ第一回拂込みは四月二十日なり

東拓職制發表

東拓の職制改正は既報の如く四月一日より實行右に伴なふ人事の異動は同日東拓支店にて發表さるべく尙ほ本支店を通じ社員の罷免轉任少からずと

商工組合聯合會

二十九日京城商業會議所に開催せる府內日鮮人各業組合代表者の決議により同會を京城商工組合聯合會と命名し毎月第三日曜日に會集することに協議したり尙來る五月二日同會の聯合大運動會開催を決議し左記委員の選出をなしたり

委員長釘本藤次郎、委員高野延次（建築材料商）橋本茂郎（貿業）本吉清一（菓子業）北村貞太郎（牛皮）戶島祐次郎（醬油業）西宗遇（會社員）前田與造（酒商）

英國武官勤務

駐日英國大使館附武官ベネット大尉は兵務見學の爲め軍司令部附となり二十九日來城三十日偕行社に移り日本將校同樣同社より軍司令部に通勤すべきが一日午前十時軍裝を整へ宇都宮軍司令官に申告すべし軍司令部にては同氏の希望に依りては隊附勤務若くは司令部勤務をも許可すべく又檢閱の際は見學の便に資する筈なり

○京仁線列車時刻改正　京仁線列車時刻中四月一日より第二百一列車同二百二列車に限り改正實施する事となりたるが從來南大門驛午前六時四十五分なりしを六時に改め從つて午前九時仁川着が七時五十五分となり又仁川發午前六時なりしを午前五時四十分と改め南大門驛着八時五十分なりしが午前七時三十五分に早められたり

○仁川取引所拂込　仁川取引所株十五圓の拂込みは四月一日を期限とすべく鮮內株主は[illegible]店にて取扱ひ居れり

新設會社

▲大東印刷株式會社　大東印刷株式會社設立の件は豫て出願中[illegible]氏外十一名より出願中の處三月廿九日附許可ありたり同社は本店を京城府に置き資本金五十萬圓を以て一般印刷及び附帶事業を營むものなるが株式一萬株の內六千二百七十五株は發起人に於て之を引受け他は之を公募に附すべしと▲朝鮮製帽會社　朝鮮製帽合名會社は三月廿九日[illegible]田利三郎氏外四名の發起に係り附許可ありたるが同社は本店を木浦府に置き資本金五萬圓を以て製帽及び販賣を營むものなりと▲朝鮮[illegible]物工業會社　[illegible]氏外十二名より出願中の朝鮮[illegible]物工業株式會社は三月廿九日附許可ありたり本社を京城府に置き資本金十五萬圓を以て[illegible]製造洋服附屬品の販賣業を營むものなりと▲朝鮮燐寸株式會社　設立の件は豫て張稷相氏外七名より出願中の處三月廿日附許可ありたり同社は本店を大邱府に置き資本金三十萬圓を以て安全燐寸の製造及販賣を目的とするものなりと

人事消息

▲吉田勝次郎氏（大日本[illegible]）三十日午後七時五十分南大門驛發列車にて退城▲佐藤七太郎氏（慶北第一部長）三十日退城▲西山喜六平氏（群山鮮銀支店長）同上▲水谷平壤鑛業所長　同上▲都渡于三郎氏（東拓馬山出張所長）三十日夜退城▲藤本工學博士　三十一日朝退城▲岡本常次郎氏（北鮮日報社長）卅日內地より入城卅一日朝清津へ

重要電報

欄外にあり

一寸廬

▲英米獨伊日の各國人は戰後の商權を支那に於て擴張すべく競つて活躍してゐる▲ソコデ北京を始め支那各地は是等各國人の利權獲得戰が演ぜられてゐるが就中米國の活躍は實に目覺しいもので支那人をして舌を捲かせてゐる▲處が支那人中には之等の外人の活躍を利用し外國資金を[illegible]んとして或政策を試みて居る者が多い、是も金融梗塞の影響であらう▲支那に於ける排日運動も政府の取締が嚴重なので表面は大分納まつたやうに見えるが[illegible]の過激派がソツト各方面に手を伸ばして過激思想の宣傳に努めてゐる▲過激派活躍の中心は北京、上海、香港等で何か事件が起ると夫れを利用するといふ譯で萬事抜け目無く立ち廻つてゐるとは最近北京から歸つた某氏の話▲ニコライスクに於ける過激派と日本守備隊との衝突の眞相は分らぬが同市在留邦人が無事であるのは仕合せらしい

守備權引渡要求

在浦鹽露國總司令官は目下日本軍の守備下にある烏蘇里鐵道守備權の引渡を聯合國鐵道委員に要求したるが右鐵道は米國兵が引揚前迄守備し居たるものなり（浦鹽電報）

軍事協定取消か

南方和議進行希望

王揖唐氏は新總理に宛て『政府が軍隊全部撤退と共に日支軍事協定を無効にすと決せるに對し唐紹儀氏も贊成せるが氏は更に米國及びチェック軍の撤兵以前に於て外交團に宣言す可く希望し居りヌーサットル氏は歐米各國の協定に注意し居り這は山東問題より重大なる旨語りたり南方首領は孫逸仙氏を除き和議進行を希望しつゝあれば段祺瑞氏と商議し軍事協定の取消方法を講ぜられ度し』と打電し來れり（北京電報）

東三省大學設立か

東三省巡閲使は教育機關完備に就き畫策中なりしが愈々近く外國語學校の卒業者を集め東三省大學を設立す可く教育廳長に對し之れが制令及び經費は中央教育總長の指示に俟つ可しと下命せるが這は畢竟普通教育問題に對し訓令したると聊か矛盾の點あるも悉く報じて今後の成行に徴せん（奉天特電）

朝鮮に於ける宣教師（四）（下）

小崎弘道師談

朝鮮に於ける基督敎布敎に就ては種々遺憾とする事が多いが是れは双方共に理解を缺ぐ事に依りて生ずる問題である、全體 **米國宣敎師** の中には未だ日本の今日を了解して居ない點が隨分に有る、更に米國に於て國内の輿論が日本の事實に對して不明である爲に色々の議論を生ずる事である、朝鮮在留の米國宣敎師は日本に在留する米國宣敎師よりも異つた考へを持つて居る、總て米國人の一部及び朝鮮宣敎師の中には日本の國力を充分に知らず支那と比較して考へて或は **支那の方を** 優つて居るかの如く想ふ者も有るやうである殊に日露戰爭の事等に於ては全く理解の無き人も多い、私が先年朝鮮に旅行した時朝鮮在留の英人の話に依ると米國宣敎師の態度に就ては實に不滿に想ふと謂つて居た其れは以前南阿戰爭當時米國の宣敎師が英國の事狀は少しも知らず唯在留和蘭人及び土人にのみ非常に同情して同邦ちやる故英國では **大いに迷惑** した事があるのるが朝鮮の事も是れに似て居ると謂ふて居た、彼等は日本人を以て尙半開の野蠻の如く想つて居る故總督府の命令の如きに對しても敬意を表して居ない場合がある、又朝鮮人は元來事大主義であるから米國に比して日本を輕蔑し日本人の支配を受ける事を不滿に思ふ輩もあるやうである、合併以來生命財產の安固を得て居る幸福は想はず **徒に感情論** より日本に對して居るのである而して日本人の移住者に就て見れば鮮人に對して愛撫の念が缺けて居るやうである、皆に尊敬せざるのみならず壓迫すれば宜しいと思つて居る、是等は鮮人の不滿を抱く原因であらう（東京支局）

本邦炭界趨勢

大阪支局　一記者

平和克復後本邦各種工業界の勃興に伴ない炭價昂騰は大小新設石炭採掘會社の計畫簇出し昨 **大正八年度** に於て五百萬圓以上の資本金にて計畫せられたる大小石炭採掘會社は合計六十八會社の多きを算し其總資本金と既設石炭會社の增資額を合計せば約三億二千餘萬圓の巨額を算し居れり石炭採掘の新設會社にして第一回拂込をなして事業に着手し居れるは六十八會社中僅に其一割に滿たざるの狀況にて殘餘の **各石炭會社** は際物師の虛業と目すべきもの多く或は多少炭層の存在せざるに非ざるも概して粗惡炭にして現在下等炭の價格低落せるは採算不引合は營業開始の見込み立たざるの現狀なり故に大小無數の石炭採掘會社簇出せしと雖も其生產額は本年も昨年度も大差なかるべくして本邦内地の **石炭採掘額** は昨年度に於て三千五百萬噸を算せしも採掘に要せし燃料炭六百七十八萬噸を控除すれば商品として市場に提供せられし石炭は二千八百二十二萬噸にて之に輸入炭百七十萬噸と輸出炭二百萬噸とを加減したるこそ本邦の石炭供給力なり過般來交涉進捗中なりし鐵道院の大正九年度納入炭は炭價の協定も略成立し大體に於て **上等炭不足** と生產の暴騰は昨年に比し一、二割方の値上げなるが二、三等炭は反對に幾分過剰の氣味なれば前年度より引下られて其の數量は不明なるも前年に比し二割内外の增加は免れずして約四百萬噸以上なりと稱せられ居れり近時塊炭の拂底は甚だしく關門及び大阪に於て著しく **貯炭額減少** し本月廿一日現在の安治川貯炭額も二億八千四十一斤にて前旬に比し二千八十二萬八千斤の減少を示せるが雜粉炭は比較的貯炭多くして需要の之れに伴なはざるは市況軟弱なるも塊炭は百五六十圓見當を示し勢ひコークスの値上を發表し各等五圓上を本月廿六日より實施するに至れり（大阪支局）

水產組合改善に就て（上）

西村殖產局長談

過般釜山に開かれたる朝鮮水產組合第八回總代會に臨席したる殖產局長西村保吉氏談左の如し

朝鮮水產組合第八回總代會に臨み所見を陳ぶるを得たるは本官の欣幸とする所なり二十日開會以來各位は事項を分擔して理事者の提案に對し夫々地方の事情に鑑み適當に決議せられたるが如し監督官廳も亦諸君の意思を重くし成べく諸君の希望に添はん事を期するべし、本組合は朝鮮通漁組合聯合會より朝鮮海水產組合を經て遂に今日の朝鮮水產組合と成り前後二十年の歲月を重ね漸次健全なる發達を成し來り朝鮮水產界の爲め貢獻せる所甚大なり將來益々其の發展を助長せざるべからず、而して之が發展を圖るには先づ其の缺陷の除却を爲すを要す本組合の缺陷の第一は組合員の自覺の乏しきに在り本組合は法令の變更每に其の規制に依り新法に依る水產組合と看做され來りたるが爲めに組合員に其の組合員たる信念自覺に乏しきは已むを得ざる所なり朝鮮漁業者の數四十萬而して其の大部分は法令上當然本組合員たるべきに大正八年度に於て組合費を納付せるもの組合員に其の自覺なきが爲ならずんば非らず總代諸君は共に各其の地方に重きを爲す先覺者、有力者なるが故に居常支部職員に力を戮せて之が自覺促進の宣傳を爲さしむことを望む

第二の缺陷は三業者の協同にして本組合が漁業者のみ組合にして鼎立の關係に在る製造業者及び販賣業者を收容し得ざるにあり水產組合として圓滿の發展を爲し難き所以なり將來法定の手續を履むで此の三者を打つて一丸と爲せる組合に變更するの必要あるべし

第三の缺陷は各道支部の貧弱なるに在り中央集權の範圍を縮小して可成地方分權の主義を實行するは此の種の組合に在りても亦必要なり或は委任事項の擴張に伴ふ支部職員及設備の充實、支部長の人選等に注意し支部をして今少しく權威あるものと爲し今後は地方的の施設は各道支部をして之を計畫施行せしめ本部は專ら一般的の事項及各支部の監督に任じ首尾相顧應して其活動を圓滿ならしむるを可とすべし又各道支部は何れも財政の獨立を圖り特種の事業補助に屬するものゝ外可成本部の補給を仰がざることゝし本部の財政上よりして抑制せざるべからざるを期せざるべからず

第四の缺陷は組合費の經費と多數の人とを要するに在り內地の水產組合に在りても久しく此の缺陷に苦しめり其の結果農商務省は組合費の强制徴收を認めたる水產會法案を今期議會に提出したり朝鮮に於ても亦適當の方法を考究するの必要あるべしと思考す▲强制請求の方法を設くるが如き或は一法なるべしと雖も組合員をして强制を待つが如きは組合員の恥辱なりとの自覺を喚起するは更らに一層重要なるべしと思考す（釜山）

大連より

支局　一記者

滿鐵と留學生

滿鐵會社にては今後事業の擴張に伴ない支那事情に精通する社員の必要を痛感し今後每年許す限り多數の學生を上海同文書院に送り此方面の人物養成を爲すべく今年度に於ては約二十名の留學生を送る事となりたるが留學生は內地各中學校長の推薦する優等卒業生及びこれを同等程度の實力を有する現社員中より選拔し近々人選の決定ある筈

財界閑話

▲鮮銀で一日より實行する金利を二厘方引上ぐると云ふので各銀行は三十一日から懸賬した▲株券の如きは銀行で益々金融をつけてゐるが金利は三錢一厘即ち年一割一分だ▲こんな高い金を使つて株の思惑をする者は段々減つて來やう▲新事業は內地も頭を打つたが朝鮮は殊に打ちやうがヒドイ尤もエタイの知れぬ新事業などは罷るが好い▲金融の梗塞はロクでもない事業の濫興——その事業の拂込金需要が一の大なる材料となつてゐる▲金利の引上で各銀行の收利は少くあるまい從つて銀行株は買物だ▲——と云ふ說もあるが何しろ人件費の增加俸給や賞與の支出增で他所目に見るやうにはならう▲尤も人件費は先走つてゐるから結局銀行の利得はバカにならぬとも云ふ▲公債を持て行けば銀行は必ず金を貸すものと一般では信じてゐるらしいが成る程擔保物件として公債は最も優良だが……▲かう金融がつまつて來ると公債融通も確的にはやれないと鮮銀の吉田君は云つてゐた▲京城現株は大變彈力に富んだよい擔保物件のやうに信じてゐる人が多いらしい▲權柄づくで貸出しを求めて來る取引先もあるがまだ權利の同株に金融を附する譯には行かぬ▲とは鹽川殖銀君の話だつた

電話料金値上

關東廳遞信管理局にては內地電話料金値上げに鑑み四月一日より電話使用料金を三割弱値上げ且つ從來の一通話時間五分間制を三分間に改正せり此の結果大連に於ける電話使用料金は從來一ヶ月七圓なりし處九圓に値上げさる、事となりたり

滿洲金融調查

滿洲金融梗塞の眞因調查の爲め大藏省は二名の事務官を派して調查中なるが關東廳財務課及び大連商業會議所等と連絡を取り近く調查終了し大藏省に報告すると共に大連商業會議所より發表する筈なり

朝鮮殖產銀行新株募集廣告

當銀行現在資本金壹千萬圓（貳拾萬株）の處本年二月二十四日通常株主總會の決議に依り更に金貳千萬圓を增加し資本總額を參千萬圓（六拾萬株）と爲し增加新株式の內參拾八萬六千八百四株は三月十日株主名簿締切の際に於ける現在の株主（政府を除く）に對し其所有株一株に付新株貳株の割合を以て割當て其殘餘株の內壹萬株は左の方法にて一般より募集す

一 募集金額　金五拾萬圓
一 募集株數　壹萬株（壹株額面金五拾圓）
一 申込株數單位　拾株
一 申込價格　壹株金七拾圓以上（壹株額面金貳拾圓以上但し申込價格は圓未滿の端數を附せざる事）
一 申込證據金　壹株に付金拾圓　但し募入の株數には拂込金に振替す
一 申込期間　自三月二十九日至四月二日迄（但し郵便に依る申込は最終日營業時間內に受けたるものを以て締切ること）
一 募入決定方法　最高價額より順次募入し同價格のものゝ募集株數に超過したるときは其の割當は頭取適宜之を定むること
一 第一回拂込金額　壹株金拾貳圓五拾錢　外に割增金共
一 第一回拂込期間　自五月三日至五月七日迄

株主總會決議要領定款、株式申込證印鑑用紙は取扱店にて御請求に應じ差上可申候

大正九年三月

朝鮮京城　株式會社 朝鮮殖產銀行

申込及拂込取扱店

東京 朝鮮銀行支店　大阪 朝鮮銀行支店
橫濱 第一銀行支店　神戶 朝鮮銀行出張所
名古屋 第一銀行支店　下關 朝鮮銀行支店
京都 川崎銀行支店　朝鮮 當行本支店

尚左記各店に於て便宜申込取扱可申候

申込取扱店

東京
株式會社神田銀行
株式會社藤本ビルブローカー銀行支店
株式會社增田ビルブローカー銀行支店
株式會社早川ビルブローカー銀行
◇東京株式現物團
株式會社德田商會
川北商店
帝國證券信託株式會社
高井治兵衛商店
織田信託株式會社
望月合資會社
小布施新三郎商店
南波禮吉商店
山中潤兵衛商店
村上賢二商店
◇東京現物團
山一合資會社
株式會社角丸商會
株式會社山叶商會
◇東京證券現物團
株式會社紅葉屋商會
渡邊善十郎商店
神田信太郎商店

大阪
株式會社藤本ビルブローカー銀行
株式會社增田ビルブローカー銀行
◇大阪株式現物團
株式會社野村商店
株式會社高木商店
株式會社竹原商店
株式會社黑川商店
◇大阪株式信託團
山內卯之助商店
濱崎健吉商店
小川平助商店
加島安治郎商店
柳廣藏商店
部藤治郎商店
◇名古屋
株式會社藤本ビルブローカー銀行支店
株式會社增田ビルブローカー銀行支店
◇神戶
株式會社藤本ビルブローカー銀行支店
株式會社增田ビルブローカー銀行支店
◇門司
株式會社藤本ビルブローカー銀行支店
株式會社增田ビルブローカー銀行支店
◇福岡
株式會社增田ビルブローカー銀行支店

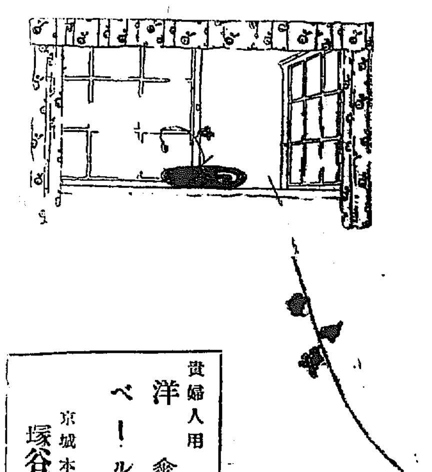
京城本町二丁目 川合時計店 電話一九一八 振替京城二一二九

京城古市町 電話二七四六 振替京城
畑兄弟硝子工場 主 畑六一
硝子工場特製入歯…大阪…に限る其他一般の御注文に可應候

最新刊
△戰のあと　鶴見健次郎　二、二○
△復活の巴里　蜷川新　四、二九
美しく健かな生き方　成瀨仁藏　二、七五
△現代日用新語辭典　一、三三
私は水の一しづくです　小林巴水　一、一○
△新らしい芽　田山花袋　一、○九
京城本町一丁目　大阪屋號書店

KAZEPIRIN
カゼピリン　熱　風
風引には　大學病院模範方劑
本舖　奉天堂製藥合資會社　朝鮮滿洲無代の特約店に聯合す

四月一日より三日間
銘仙春衣給新柄並びに見切各品大賣出し
京城本町　ちゝぶや


貴婦人用　洋傘　ベール
京城本町　塚谷洋品店

露貨ドン底に下落!!!
百留 戰前百三圓のもの今や僅かに六圓
昂騰目捷の間にあり

◎茲に提供する露國紙幣は世界に承認せられたる露國前政府發行の兌換券にして露本國内は勿論滿蒙、ハルビン、長春地方一帶に現今通用中の確實なる紙幣にして戰前日本の百三圓に値したるものなるも露國內亂不統一なる爲め恰も我國維新當時に於ける藩札の如く遂に百留僅かに六圓と云へる一大變調相場を見るに至れり然れども世界隨一の富源を容せる大露國は早晩必ずや整理せらるべき國也維新當時の藩札を買占め巨利を獲得せる例なきに學ばずとも夥しく買入の絕好機會にあらずや既に歐洲列國競ふて通商を開き產業を獎勵し原料品の供給を獨り露國に仰がんとす露國財政の恢復必ずや近きにあるべく紙幣の買入は此機會を惜いて又再び得べからず

露國紙幣壹千萬留賣出

▲賣出要項
一口五千留（三百圓）以上千留以下の端數を付けざること
百留に付金二圓宛（五千留一口百圓）の證據金を添へ申込あれば紙幣は直に殘金引替にて送る
五千留以下の申込は必ず全額御送金被下度右金當日實留配達說明にて現物發送す
送金は郵便爲替、銀行爲替又は振替口座東京五一二六〇番へ御拂込の事

賣出期日本日より十日間

（相場により何時にても買受く且下買入値段百留五圓七十錢也）

東京市京橋區南紺屋町七番地
Ⓡ 合資會社 日露貿易商會
電話京橋一四四五、二二五一、二二九番　振替口座東京五一二六〇番

歸路は一氣に 佐世保より追濱へ

伊國飛行機歡迎の 海軍大飛行内容

伊太利飛行團歡迎の目的にて決行の追濱海軍航空隊に於ける呉鎭海佐世保間千五百哩大飛行は來る四月十四日午前七時横須賀ウ式三百廿馬力三機を使用し往路歸路の操縦者は交代の筈なるが**其航路**は追濱呉間を第一區、呉鎭海佐世保間を第二區、佐世保追濱間を第三區とし先づ追濱より伊豆の神子元島より大島を掠め三重志摩半島の大王崎に航路を執り更に紀伊の突端潮岬に出で呉近くの今治港(伊豫)に着水し夫より海路を横斷し釜山の空を飛び鎭海灣(朝鮮)に着水し次いで佐世保に入る筈なるが**佐世保より歸還**の際は一氣に追濱に飛翔す可しと尚操縦者は目下選定中なるが警備艦は横須賀鎭守府より軍艦千早大型驅逐艦浦風不知火三艦に決し其他佐世保よりも軍艦選定警備に就かしむと(東京特電)

着陸場を 朝鮮海峽附近に

這回の長距離飛行に得た 航空上の成績に顧みて設置

航空本部長井上陸軍少將は幾日擧行の所澤京城間長距離飛行の成績に付き廿七日大要左の如く語つた『今回の**飛行は昨年**十一月陸軍大臣の命により伊太利飛行機歡迎旁有川航空學校長之が主任となり既に昨年十二月中旬準備全く成りたる次第なるが伊機の飛來遲れ之を要するに三月以後は軍隊の教育其の他の關係上不可能なる故三月を以て**決行したる**次第にて大體に於て往航は西北或は西の風を受け比較的長時間を要し復航は之と反對に最も早きは八時間五十五分にしてサ式は一時間百七十二吉を出だしたり然るに常時に於てはサ式は六百十吉、ソ式は**百五十吉が**限度なるに拘らず斯かる快速度を出したることは風の加減もあるべしと雖も操縦者も亦思ひ切つたる技術を示したるものと云ふべし又今回の飛行により軍事上航空上に有益なる結果を與へたること甚大なり即ち**海峽通過、**機體の構造其他につきて得たる所多く殊に海峽通過中に當り其の都度海軍の力を借るが如きは不可能なることなれば之に對し下關釜山附近に着陸場を設くる等の準備に就ても考慮を要すべく途中故障を生じたる場合**萬全の策に**出でざるべからず或る機の如きは釜山の上空まで達したるに釜山を發見する能はず止むなく九州迄引

都會地の 難問題

糞尿處理上に 有意義な發明

都市の糞尿を如何に處分するかは世界到る處の都會地に於ける研究問題で單に一京城の難問題に止らないが京城の糞尿は群を拔いて**厄介物視**されて居る夫も其筈京城府廳員の何割かを手けて尚且つ冬季に入ると當事者が熱心努力の甲斐もなく市民から多少の叱言を聞くそれ程手數のかゝる厄介物を化して茲に衛生經濟兩面から見て完全な肥料となす發明が完成されたとしたら大變有意義の發明として歡迎するの價値があらう最近明治專門學校々主佐伯正氏は商業會議所後庭に於て**自己發明**の糞尿處理法の内容に就て説明し併せて其實驗を試みたが齋藤府尹始め府廳の幹部及京畿道廳吏員其他民間側からは釘本商議副會頭志岐信太郎氏等數十名參觀した。發明者の説明に依ると粗硫酸加里及び其他の藥品を加合して臭氣を去り變色させ更に熱變を加へて**無臭固形**の肥料とする。殺菌力を有するから蠅の止る憂がなく運搬にも取扱ひよく肥料としては豆粕以上の効果がある製法もタイシた手數を要しないこの事で黄金色の汚物は見て居るうちに色を變へ臭氣を去り徐々に變形し行くのを參觀者が熱心に見入つてたのは振つた實驗であつたが**志岐氏等**は一大株式會社を設立して此事業を實地に應用すべく計畫中の由である。

何時になつたら 小錢が潤澤になるか

銀貨の騰貴から用心して 造幣局では銀貨を造らぬ

補助貨幣の流通高は先月下旬の調べによると銀貨が一億二千七百萬圓、白銅貨が一千二百七十萬圓、青銅貨が四百九十萬圓、銅貨が七百九十萬圓**小額紙幣**が一億五十萬圓合計二億六百萬圓でこれを前年の同月末に較べると銀貨が一千二百萬圓減じその外白銅貨は二百九十萬圓、青銅貨は百九十萬圓、小紙幣が五千百萬圓を増し差引四千三百萬圓の増加を示してゐるが物價騰貴と通貨の膨脹とで補助貨幣は今尚拂底を告げてゐる其上に昨年來の銀塊暴騰から銀貨の**秘密鑄潰**しや密輸出が盛んに行はるゝやうになつたので政府は昨年十月以來銀貨を鑄造しない事にし秘密鑄造の恐れある舊銀貨は金庫に回收に努めてゐるので今や殆どその影を市場から隱して了つた、近來銀塊相場はやゝ低下したがまだ樂觀されないのでその不足は當分小紙幣で補ふことにし尚十錢白銅貨を鑄造すべく貨幣法を四十二議會に提出したが**不幸解散**となつたので改めて臨時議會に提出し一錢と五厘の青銅貨を續々製造してゐるが小貨幣の拂底はまだ〳〵續くだらうといふ

電線で首を 縊る

澤山な雉子の群 想像以上の 國境地消息

過般憲兵隊司令部の命に依り國境方面を視察して歸つた石岳大尉の談に曰く『約三週間國境を視察しましたが想像以上の事が多い**豆滿江の結氷上を支那馬に乘て**歩いたり何里行つても人家もなく人にも會はず朔風寒い偏境を行くと徐ろに人懷しさを感じます。守備兵や憲兵等が孤獨の悲哀を感じるのは無理もないと同情されますので其不自由さもお話になりません。米も原地米の砂や石礫だらけの物で我慢しなければならず夫れさへ口にし得るのは未だ可い方で粟や稗やで命の繼なぐ處もあり**蔬菜類や肉類さへも足らぬ處が**多いやうです。野菜は青大根を手作りしなければ乾物に依る外はなく幾分安いのは雞肉だけ物價は都會地よりは遙かに高い。此困苦と缺乏と戰ひつゝある外に外來の警戒に任じなければならないので夜間も武裝した儘假眠を執るやうな状態にある者も鮮くありません。獨身者は未だしも妻帶者には隨分氣の毒な者があります……面白い話ですが別にありませんが**慶興山上からボセット灣を望だ**雄大な景は壯快な氣分を唆ります。新乾原で雉子が澤山居て群を爲して飛び立つ時電線に首を縊つて落ちて死ぬなどは京城には見られぬ圖です』云々

學生界の新設

學生界を新設して教育並に學校學生に關する各位の投稿を歡迎します。

規定

△十六字詰九十行以内△投稿者の氏名は明記されたく紙上の匿名は隨意△投稿先は京城日報社學生界宛のこと

福岡工業博覽會 見物記(一)

紫事

二十日午前十時人車で先づ工博事務所へ驅け付けた、事務所は開館間もない事とて上を下への大混雜白筋帽の**守衛が來る**務服の女看守が來るそうして『彼れは何うします是れは何うする』とこまぜ返すので息も吐かれぬ有樣其中で一事務員は『何れ御案内しますが』へ叩頭して工博の敷地は三萬坪其中建坪七千坪總出品點數四萬點是れに要した經費百萬圓を超過して居ます**第一會場は**須崎町海岸で二萬坪の敷地になつて居ましてそこに電氣館、機械館、化學工業館、第一第二兩工業館、福岡市館、即賣館、迎賓館、工藝實況館、演舞館此外に特設館と云ふのが有りまして出品者自營の建物七百餘坪も有ります。演舞館は博多各券藝妓四百餘名の舞踊があります。**是れが見物**ですなあと付け加へての御説明、次は第二會場でありますが同會場は港町福岡築港埋立地一萬坪の敷地に全國染織館、特許館、參考館、工業活動寫眞館、餘興館、美術館があります尚ほ殖民地建物としては朝鮮館、滿蒙館、臺灣館等が有ります**朝鮮館には**朝鮮時代の守殿仙史金子吉太郎閔秀鎬家成仁淑女史方仲治女史等が席上揮毫をやる事になつて居ますがソレア甘いものださうですよ。參考館には各官廳何れも精選した參考品が出品されて居ます。役員は總裁に貞野副總裁に清浦圭吾子爵田嘉吉氏副會長に貞野工學博士會長が内中松豐吉兩氏の外**五百餘名の**役員があります。それから申し忘れましたが此外日本、中央、九州各電氣協會聯合大會、機械學大會、電氣學大會、化學工業協會大會、造船大會、全國新聞記者大會、聯合教育大會、全國小學校長會と云ふ種々な大會が開かれますと大體の説明を聞かされた(柳紫)

日本書展覽會

來る三四日南大門通り前荒井長官邸の倶樂部に於て如雲會第一回展覽會を開催する筈なるが其の出品物中重なる物は東雲氏の春秋對大劇花鳥で中々の密鑄である雲嶺氏の元祿美人、花鳥、才涯氏の鎌倉時代の怪異及四日等は最も大作で其他周水氏の小物潮氏の羅婦仙、春涯氏の春曙、其他外鮮雲松山南氏等二十餘名が皆それ〴〵秘作を試みて居るから第一回ではあるが相當の收穫は得るだらう

○中村氏結婚披露 中村再造氏長男慶氏と山崎又敬氏次女香代子との結婚披露は四月七日朝鮮ホテルにて擧行さるべし

2次會

中奈番花武登おその先日錦館執恩での宴會が濟んでこれから私達の宴會だ若い妓供達にごく〳〵御馳走をさせて御機嫌よくなつた揚句△今の餘興に出た安來節の鰌掬ひも惡くはないがこんな綺麗なお座敷で背景が金屏風其前で彼の風采では調和が惡い△これから參考に私が踊つて見せて上げようさ頰被りをなし盜人の如く萱砂の盆を持出し『ヤノコラコラ』と廊下から臺所附近を踊り廻るので泥奈姐始め一同がヤンヤと囃るると愈々調子に乘つて倍々踊り狂ひ『モー疲勞たからモーお暇しようか』

連絡船上陸後

同明子、大澤龍一郎、外人四名、黒田勝太郎、荒井孝吉、中原大鑑(二等百四十名)吉田れい子、金大根さく、橋本常三郎、湯淺富三…清水豊次、東生龜吉、尾佐藤秀雄、山本駒太郎、藤谷作次、加來大基、馬場みわ、新田…(一等…名)後藤幸太郎、船橋幸子、古賀文雄、山下正爽、相良…郎、森本慶次郎、野崎一次郎、同良、同たま、赤木まつ、藤丸…島佐太郎、同すゑ、同宗夫、山崎、外人一名(二等三四名)北根雄、同…、湖崎喜三郎、藤野…郎、竹井たつゑ、同みゑ、…子、大野源藏、杉まさ、川崎格、…口庄平、中村五郎、吉田雅一、川…、濱田こみ、…みつ子、…川口仁藏、東友吉(三等)一九…

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 **大正館** 電話八七三

當三月廿六日より特撰大寫眞提供 ◎寶官寫眞『數華所の寶迎』長尺 ◎滑稽劇『ビリーウエストの歡喜』 ビリーウエスト氏獨特の大滑稽劇 ◎探偵大活劇 **パノフタ** 後篇 全五巻 ジヨンメンマルク會社大傑作 世にも驚くべき水底の歷宮殿…魅滑にして碧潭の底深く曠古の大化者に浮む水底…稀世の怪賊キツセーは…

日活京都派新作 舊劇 **天下茶屋大仇討** 天下一品『松之助』の扮する下僕元右衛門は敵の謀計に陷り禁酒の誓ひを破りて變心し父の仇を討たせし兄伊織は敵手にかゝり無慘極まる最後をなせしが貞婦の奇策になり弟源三郎人形屋幸右衛門さ共に本懐を遂げたる有名なる天下茶屋の大仇討

本町一丁目 電九九七番 有樂館改 **喜樂館** 毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

當る三月廿六日より二大映畫提供 米國キンケビ會社特作 寶寫 アルゼリヤ人の風俗 ニコ〳〵活劇『ビリーウエスト成金』 米國パテー會社大傑作 冒險奇談 **運命の指環** 全廿十篇の内第八回(十五篇)千仭の谷底、十六篇抗打機…千仭の懸崖に自動車は吊された、何人が此危險を防止することが出來やう?銀燭煌然たる大舞踏會の席上小娘の首に繼つた疑惑の袋には何物が收められてあらうか 日活會社本年新作大雄篇 舊劇 **蒲生三勇士** 全八卷 忍術の大家村雨留太郎古今の豪力荒浪龍之助手裏劍の名人天津小源太猶ひも繼ひし蒲生の三傑が天下を横行して名劒村雨丸の切味を試す胸のすくやうな松之助の大傑作 ▼映寫時間毎夜開演七時三十分より 映寫局運命の指環九時二十分より 午前◎每日晝夜二回開館

天然色活動寫眞株式會社 京城…手特約代理店 黄金町 電話一六三七 **黄金館**

當る二十六日より新寫眞提供 一…『ボート』競爭△音劇『二人花嫁』… 舊劇 **猿鳥太郎** 全四卷

明治町 電話一六〇番 **浪花館**

△正劇 **結婚するまで** 全六卷 △悲劇 **蘇生** 全四卷 一日十五日祝祭日晝夜二回開演

東屋樂燕一行 (村上浪劇)江戸之花 三月二十五日より開演

本町二丁目 電話七八五 **壽館**

三月卅日より第三回替り藝題 前狂言 **大阪陣 難波戰記** 大序より 切狂言 **本朝二十四孝** 十種香より狐火迄 上下

紙及古類拂下入札 詳細ハ四月一日ノ本府官報ニアリ 京城郵便局

株式名義書換停止

本月一日ヨリ第拾七回定時株主總會終了迄株式名義書換停止致候

大正九年四月一日

京城義州通一丁目 朝鮮煙草株式會社

購買入札

晒雲齊 二千五十碼

茶雲齊 四百十七碼

右競爭入札ニ付シ購買ス詳細ハ當監獄又ハ大正九年四月一日以後ノ朝鮮總督府官報ニ就キ承知セラルベシ

大正九年四月 平壤監獄

いがん

心配無用良藥有賓に妙 直に試みよ○切手封入申込めば 藥價二圓五圓七圓送料十八錢 兵庫縣明石市相生町 森末家

胃がんに…

痔疾專門

京城明治町二丁目(本町より入る中央)

京城久枝肛門病院

電話二一〇二番

例年御高評ノ品ガ良クテ直段ノ安イ

丁子屋のセル單物デー

四月一日ヨリ一週間特價提供御買上願上候

赤玉ポートワイン

一杯?

然り朝夕の一杯!この實行は眞の健康に達する唯一の捷徑で眞の健康とは赤玉の目的たる元氣精力歡喜平安の伴ふもので無くてはなりません

朝夕の一杯 百藥に優る

類似品多し◎赤玉と御指定を乞ふ

七博士推奬の 美味 滋養 葡萄酒

京城日報代理部

貴下の前に

良劑あり! 梅毒驅除に 服用せよ! 必ず其處に 滿足あり!

百毒下し

各地藥店にあり 本舖 伊勢・加藤翠松堂

春さめ

再び薩摩路に
春雨蕭々たる中を 東宮殿下九州行啓

東宮殿下には三十日午前六時四十分細雨霏々たる中を御宿泊所御川門海軍大尉の御軍裝にて沿道十重二十重に堵列奉迎せる官民に御會釋を賜ひつゝ宮崎驛に成らせられ同五十五分御發車再び薩摩路に向はせ給ひ十一時霧島川驛に御著橋本知事の御先導にて吾平山に御參拜記念の御手植あり御晝餐を聞召されたる後午後零時五十分御發車煙火沖天に轟くや國府驛に御著車プラットホームに整列せる官民多數の奉迎を受けさせられ五分間御停車更に御發車三時三十五分川內町御著可愛山陵新田神宮に御參拜西市來町に御著夫より水雷艇に召させられ沖合に碇泊の御召艦香取に御移乘熊本縣三角港に向はせられたり（鹿兒島電報）

權力を振翳して出るわく／＼の役人候補
井上神奈川縣知事を筆頭に ぞろ／＼と十數人

役人の立候補が日一日と殖て來る、云ふ迄もなく現內閣の懲慂で權力を振翳して陣頭に現れるのだが偖て其の地盤は何うあらう眞つ先に名乘りを揚げた井上神奈川縣知事は岐阜縣第五區（揖斐本巢）に鹿を逐ふ、揖斐は憲政會前代議士松岡勝太郎氏の出身地、井上知事は本巢の出身だが兩郡共に

憲政會全盛 で殊に揖斐は絕對の勢力範圍だから知事さんは大の苦戰、福島縣知事宮田光雄氏は生れ故鄕の伊勢大神宮領より有馬がつてゐる位だ、地盤は一志安濃兩郡の三重縣第四區だ敵の小林新平次氏（憲政前代議士）が竹馬の友とあつて讓つた爲め今の所無競爭だ　同じく內務省監察官淺田氏は島根縣

松江の城下 で桑原幸次郎氏と戰ふ、元來此地は岡崎運兵衞氏のものであつたが補缺選擧に桑原氏が勝つた許りだから却々興味がある、神奈川縣衞生課長北野豐次郎氏が同じ縣下の横須賀軍港に乘出したのは餘りに露骨な權力の用ひ方だ此處は小泉又次郎氏の全盛とて齒が立ちさうもない、警視廳方面監察立川太郎氏が牛込に割込んだのは同區の勢力家酒屋の宮島さんが後楯でも矢張の交番の北方一帶は三木さんの勢力、僅に神樂阪附近を根據の衝突はお苦しく、此の外關東長官杉山四五郎氏が靜岡縣第六區（志太郡）で政友會の鈴木富士彌氏と爭ひ

朝鮮京鐵道
事務官佐々木志賀二氏が岡山縣第三區で國民黨の小橋藻三衞氏と爭ふ外二三人乘出すらしく群馬の大芝知事は福島縣下に探りを入れ東北の某縣知事も心が動き出したと云ふ（東京）

ズヴア式五臺
暴風雨に遭遇して 希臘亞丁に著陸す

東京に向け最後に飛揚を發せるズヴア式飛行機五臺は暴風雨の爲め希臘亞丁に著陸する事を餘儀無くされたり（羅馬電報）

海軍大飛行 操縱將校決す
伊機歡迎を主として 各地氣流其他の調査

四月十四日より五日間に亘り天候の良好なる時機を見て決行せらるべき海軍航空隊の横須賀吳鎭海佐世保間連絡大飛行は伊太利飛行團の歡迎を主とし併せて一、長時間航空に對する機體並に發動機の耐力二、長時間飛行に對する機體並に發動機の整備に關する研究三、各地沿岸目標調査四、長時間飛行に對する搭乘者の體力の研究五、各地氣流調査六、根據地設備に關する調査等をも行ふものなりと尙ほ使用機及び操縱者等左の如し（横須賀電報）

第一區
ロの六十二號　山田中尉
ロの六十五號　山田（道行）中尉
ロの六十六號　古瀨中尉

第二區
ロの六十二號　別府大尉
ロの六十五號　川副中尉
ロの六十六號　奈良中尉

第三區
ロの六十二號　下山中尉
ロの六十五號　赤柴中尉
ロの六十六號　赤石中尉

各區間距離
第一區　横須賀吳間四百四十二哩
第二區　吳鎭海間三百八十七哩
第三區　佐世保横須賀間六百四十三哩

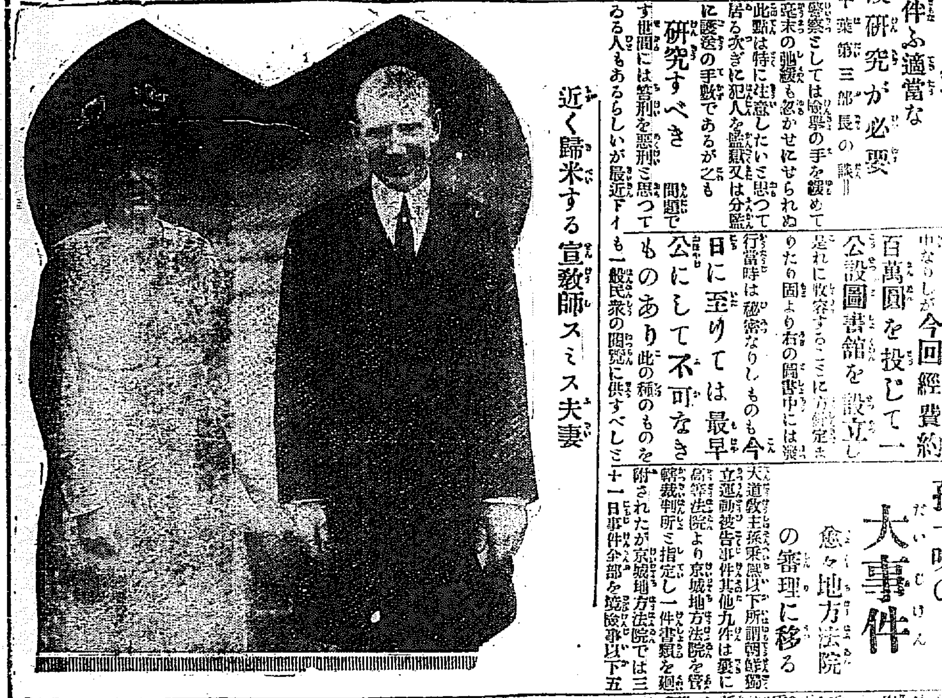
笞刑必ずしも惡計では無い
廢止に伴ふ適當な施設研究が必要 ＝千葉第三部長の談＝

愈々四月一日から笞刑が廢止される筈で該法令も三月卅日附で發布された愈々該令が實施されることなると從來笞刑で赦された微罪の被告が陸續と起訴されて監獄に收容されることなると非常な手數になるので警察當局では果して如何なる手續を執るか注目すべき問題である道の千葉三部長は語る『笞刑廢止が實施されるが未だ改正法令を見て居ないので今日何とも申上げられない兎も角管下に對し三月末日限り警察署は微罪に對して云渡執行をせぬようにすべく且つ末日に言ひ渡した分の

執行は實行 しても差支ない旨を傳へて置いた愈々笞刑廢止となれば罪人處罰の手數が殖ゑるのは事實であるから警察としては檢擧の手を緩めて些末の弛緩も忽かせにせられぬ此點は特に注意したいと思つて居る次ぎに犯人を監獄又は分監に護送の手數であるが之も

研究すべき 問題で世間には笞刑を惡刑と思つて居る人もあるらしいが最近ドイツの刑事訴訟法の立法理由書を見ても笞刑は必ずしも惡刑ではないが國民の感情に反する點で採用し得ないと云うてゐる朝鮮の今日としても國民の感情から云つて當然廢止さるべきものであらうと思ふと共に如何にして我々警察官は

笞刑廢止に 伴なふ適應な施設を講ずべく細心な研究をしつゝあるのである兎も角笞刑廢止の爲に毫末でも治安の上に弛緩を來さざらん事を心掛けてゐる』



近く歸米する宣教師スミス夫妻

エビソン博士近く歸米
在監中の知己に訣別

セブランス病院のエビソン博士及びスコフヒイルドの兩氏は近く歸米の豫定にて著々行李を纏めつゝある由なるが廿九日は西大門監獄を訪問し在監中の知己に對し夫々訣別の意を表したりと因にエビソン博士の京城出發は來る四月二十三日なるべし

內務省納本書籍で大圖書館の設立
經費約百萬圓を投じ 發行當時は秘密であつたものも公開

明治初年以來我國に於て發行し內務省に納本せられたる書籍は今日に於ては約百萬部の多きに達し本省倉庫に充滿し居れるを以て過般來此の處分に就き研究中なりしが今回經費約百萬圓を投じて一公設圖書館を設立し是れに收容することに略決定せり固より右の圖書中には發行當時は秘密なりしものも今日に至りては最早公にして不可なきものあり此の種のものを一般民衆の閲覽に供すべしと但右は內務省の事業としては比較的不急のものなれば臨時議會に提案するの運びには至らざるべしと（東京電報）

殺人子爵
係り檢事より控訴さる

京都地方裁判所に於て殺人罪に依り懲役十二年の判決言渡を受けたる桑原孝長の控訴期間は二十九日を以て滿了となり孝長は控訴せず判決通り服罪する意志なりしが突如同日夜に至り須藤係檢事より該判決を不當とし控訴の手續を爲したり（京都電報）

明治神宮獻木
申出期限七月末日

明治神宮外苑に植栽すべき獻木に就て府內希望者は京城府廳內務係に申出詳細を承合すべしと獻木期限は本年七月末日にて

孫一吺の大事件
愈々地方法院の審理に移る

天道教主孫秉熙以下所謂朝鮮獨立運動被告事件其他九件は曩に高等法院より京城地方法院を管轄裁判所と指定し一件書類を廻附されたが京城地方法院では三十一日事件全部を境檢事以下五名の檢事の手によつて愈審理に入つた何分にも多大の記錄である爲め檢事は本院の境、山澤、前田玉名の四檢事と水原支廳の北澤檢事の五名に事件の審理を擔任せしめ書類を計る筈で其罪狀は內亂罪でないと極付になり刑期も懲役三年以下と輕減されたので西大門監獄在監中の孫秉熙の近況を聞くと三井典獄は語る『孫秉熙は至極健康です高等法院の決定ですか……其の翌日に孫秉熙に示達しましたが別に喜ぶような顏色も見へず相變らず頤面筋肉をピクともさせませんでした』

南大門驛の新築設計
理想的二案を折衷せん

南大門驛新築工事は其後益々進捗しつゝあるが右設計に二種あり何れもその特色を發揮して理想的の物なるも斯界の權威塚本工學博士は何れを採用するや未だ決定を見ざるが該建築個處は低地にあるを以て四時光線を巧に取らざる可からず塚本博士は專ら是に意を注ぎ朝夕現場に到りて光線を熱心研究し既に成案ならたるものの如く何れ滿洲よりの歸途再び現場に臨み二案の長所を取り巧に光線を利用したる理想的建築物を設計すべく新築の曉は京城の偉觀たるを失はずと當事者は語れり

郵便局に喜色滿つ
臨時手當や勤勉手當で ホク／＼もの局員たち

他の官廳や銀行會社に比して給與が薄いと評判された郵便局員も實際に入ば働きやうに依つては骨の折れる代りに案外餘分の所得もあつて近頃漸く他官廳に施行される勤勉手當等も郵便局員には疾くから與へられて居る外に特別の技能を有する吏員に特別勤勉手當支給の制度もあり臨時之等の收入に依て補はれるばかりか鬱から免れ京城郵便局では今回大正八年度末賞與を判任以下の吏員二百二名に一人も洩れなく鬱花的に支給したが多い者は四十五圓少い者でも七割を降らず三月二十日現在を標準にして配分したので三月十八日の採用者まで此中に入つたから誰の顏にも喜びの色が浮かんで居た、尙此月は夫れ以外に勤勉手當も出るとかで今日此頃の郵便局員は大福々である。

益猖獗
全南の天然痘 海南八珍島 廿一の新患

全南道の天然痘は益々猖獗し二十九日現在廿九名を算し海南郡八名珍島郡廿一名の患者あり當局防疫に努めつゝ居れり（光州）

四日を公休に
祭日は任意

二十九日京城商業會議所に於て開催された京城商工組合聯合會の決議により來る四月三日及び四日は祭日と日曜と連續せるも協議の結果四日の日曜日を一般の公休日として三日の休業と否とは各自の任意となしたりと

紐育觀光團來る

紐育フランク、ツウリストビューロー主催觀光團A班ストーン氏以下十四名は京奉線經由三十一日來城したるがB班デー氏以下十名は一日遲れ一日夜來城何れも京城を見學したる上內地に向ふべしと

京城花柳界分裂か
三券合同のお流れから 京城券と新、中兩券の對峙 券番二會社の設立に 惱まされる粹士も有らう

會社熱の勃興 に伴つて雨後の筍の如く簇出する數多い會社の中に一風異つたのが最近に京城に出現するとの噂は京城の一部の方面に喧傳せられて居たが其風異りの會社とは京城に於ける三券番が合同して一の株式會社を創立し花柳界統一を畫しやうと云ふので二月以來京城券番、中檢、新檢三派の重立つたものが數回協議を重ね資本金二百萬圓四分の一拂込の

會社を創設し 現在三券番の業務一切を繼承する外置屋營業者へ低利の金融を圖る事となし花柳界以外の民間有力者をも發起人贊成人とし既に會社設立の申請をする段取りまで漕附たが現在でも相當に利益ある仕事に態々異分子を糾合する必要はないなどの利益壟斷說等が出て何が扨說此方面には不調の人も尠くなかつたので

折角の計畫も 中途で頓挫して噂は唯世間の好奇心を唆るに止り三檢合同は夢と消えたが京城花柳界過半の分野を占有する京城檢番一派は是が非でも一日踏み出した以上は會社にして見せると飛んだ所に意氣地を張出し遂に單獨にて資本金百萬圓の株式會社を創立する事となり花柳界は勿論一般に渡り

贊成人を物色 し着々準備を進め愈々具物に成りかゝつて來た。樣ぐと見た中、新の兩檢では過般會社設立に反對した者までが俄に焦り立ち京城檢番の抗策として兩檢合同で同樣會社を創設する事に決し既に其準備に取かゝつたさうであるから早晩檢番の二會社が創立されて激烈な競爭が行はれる事であらうが自然

置屋も料亭も 兩派に區分され從つて激しい爭奪戰が行はれるやうになるべく其曉には隨分弱る粹士連も尠くなからう。

獄內で作った不穩唱歌
各學校に撒布を企てた 不逞漢控訴

二月一日セブランス病院內で不穩文書を謄寫し府內各學校に撒布する計畫がある旨其筋で探知し本町警察署から警官多數出張取調べの上現場から逮捕檢事局に送られ三月十九日京城地方法院で判決を受けたる京城府貫鐵洞一九四學生朴仁錫（二〇）咸鏡北道慶興郡雄基面雄基里當時寄宿西大門通五ノ七五鄭侯敏（一八）本籍住所同前耶蘇教傳道師朱昌根（二三）京城府太平通一ノ七二無職張允禧（二九）京城府孝悌洞三五數師金瑗根（五）の五名は大正八年三月保安法違反被告事件として西大門監獄に拘留せられて在監中、京城獨立秘密團と題する唱歌を作製し之を一月末よりセブランス病院內禮拜堂事務室で謄寫し府內の儆新、培材、梨花、貞信、中央の諸學校に撒布しつゝあつた罪狀判明し被告朴仁錫以下五名は政治犯處罰令並に出版法違反として朴は懲役二年に宋は懲役六月に其他は懲役三月に處せられたが朴仁錫のみ不服とあつて控訴を申立たので近く京城覆審法院の公判に附せらるべしと

大連信託社長拘引
監査役も

大連信託株式會社取締役社長赤羽隆吉監査役神崎重三郎は背任橫領罪の嫌疑にて二十九日拘引せられたるが當地泡沫會社中には此の種の犯罪尙は多數あるべしと（大連電報）

三人組不良少年の賊
市內各所を荒す

京城府竹添町三の五二千順道（一七）同町二の一四趙鎭春（一二）同町三の四二朱手奉（一二）は何れも厄介極まる不良少年なるが三名共謀して本年一月廿六日泉和町一の七支那人畢自榮方より防寒用帽子六圓同日南大門通三の二五加賀榮次郎方よりシャツ十二圓を窃取したるを手始に三月十六日迄前後十一回に渡り各所を荒し廻り窃取品を何れも入質して菓子代に消費したる事發覺し西大門署に檢擧せしも趙及び朱は法定年齡に達せざれば今後を戒めて父兄に引渡し千は一件書類と共に檢事局に送らる

春雨の夜の慘劇
血に喘ぐ怨の手斧 己れ、姦夫……と躍り込んで滅多斬り 加害者潔よく自首す

春雨しめやかに降りしきる廿九日午後十時頃釜山府中島町一丁目桶屋職與野文治（四五）方にあたりて折柄闇かなる闇を破りてものの凄き

男女の悲鳴 に、素破何ごとぞと隣近所の人々駈付け見れば前記文治は頭部に大裂傷を蒙り室內は血の海と化し目も當られぬ血潮の中に苦悶轉動し居る矢先加害者釜山府富平町四丁目桶職山口藤三郎（三〇）の自首により寶水町警官派出所よりは當直中の警官數名現場に馳せ附け直に釜山病院へ收容し一方

血眼となり て搜査［illegible］藤三郎は本署に引致し事實の訊問取調べ中なるが前記の兩名は

同職なる所 より交際密に往來せる內家庭に妻子ある身も省みず文治はいつかな藤三郎の妻山崎カノ（三二）と道ならぬ戀仲となり人目忍んで不義の快樂に耽り居る中淫婦カノは藤三郎と當年五歲の可愛盛りの男の子を置去りに姦夫文治と手に手を取りて出奔せるより藤三郎は直に其の跡へ妻の搜索中の處文治は本年二月無情にも何の罪なき己が妻子を無理に內地に追ひ歸し大膽にも前記のカノを匿ひ長火鉢に差向ひの暮しをなし居るを此程に至り藤三郎が聞知し矢も楯もたまらず同夜十時頃恰も姦夫姦婦が

樂しき晩酌 中に御免とばかり飛込みたる所より鄕ち見たる文治は矢庭に藤三郎の襟を掴み戶外へ押し出さんとするをきつかけに大格鬪は演ぜられ藤三郎は十餘箇所の擦過傷を負ひたるも怯まず傍にありたる手斧を取りあぐるや所構はず滅多矢多羅に怨みの太刀數ふ逆に文治が打ち仆るゝを見て

潔よく自首 したるものなりと云ふ因に文治は約二十日の治療を要すべく姦婦カノは兩人の格鬪中何處ともなく姿を晦まし行方不明にて其筋にては嚴重に搜査の步を進めつゝあり（釜山）

白米は割安だ
公設市場と白米問題に就て 片山府公設市場主任の談

公設市場では客年十二月二十八日白米の店舖を開いて以來大膽にも一般市中と斗に十錢の錢高で販賣して居る尤も今村精米所が時に市場同樣或は市場より五錢高で販賣し又京城日報代理部が市場と同値で小賣を開始した事は眞に

時宜に適った 消費者に取り此上無い仕合であつた他の品に比較して白米は割安である然るに多くの人々は米が高い米が斯う高くてはと常に咳いて居る之は米が生活必需品中殊に重要品であるから此聲が高いと見る可きが正當で實際に於て米は如何に騰貴の時でも他の品に比較すると何時でも割安である而して又白米に就ては白米業者が特に暴利を貪斷して居る樣に喧傳されるが或る特別な不正商人が桝目を左右する等の場合は別として一般は決して不當の利徒を食つて居ない寧ろ白米小賣業者に對しては同情すべき點が多々ある朝鮮精米株式會社が二十八日から

小賣を開始し 一方若見屋商店他廿八の特約店に公設市場同樣の値段で販賣させて居る亦白米商組合も組合の決議で市場同樣の相場を發表して居る然し此の狀態が果して如何なる時期迄繼續するかは疑問だが兎に角公設市場が市中相場の標準となりつゝあるのは白米に就ては市場開設の目的が略ぼ達せられたと見るべきである需要者は市場と市中と同値では市場の效果が無いと非難される向も或は有るかも知れぬが併し年々朝鮮精米の特約店は如何なる利益を受けて居るかと云ふに組合仲間傳ふる所に依れば石に付七十錢の手數料その事である然も

卸が庭離れて

あるかないかの自店舖の運賃（京城府內を最近により二區に分ち一俵の配達料每一區八錢）運搬費への配達料（斗に付六錢內外を要す）を此の中から支辨し且つ自轉車使用の場合は［illegible］してゐるさか

同樣の値段で

賣出し買出し市場が生じ京城日報に一手販賣を委託したのである（朝鮮精米會社か或は今村精米所へ公設市場の對抗策と見るより寧ろ期米暴落の關係上內地移出不引合の結果出荷過剩を來し是が救濟策即ち自衞上でした點が正當と信ず）何れも共の原因は研究を要す公設市場の效果と認む可きで正米から探算せば二十八日の石四十五圓三十錢と云ふ卸値段は最底限度と認められるのであるが期米が今後

下押の傾向に

あるとき各精米所が多少の競爭を釀す事で對抗の意氣込もあれば今回の競爭は豫期せざる所に案外の打擊を與へる事となり結局優勝劣敗消費者生存の理に支配されるのでは無からうか

消防役員表彰
在職中の功勞に對し

元龍山及び新龍山消防組が客年十二月一日常備消防隊に編成され人員の超過を來したる爲め組頭小頭消防手の退職者ありしが工藤知事は右退職者が在職中の功勞者からざりしより之を表彰し組頭及小頭には銀盃を贈り消防手には金一封宛を贈りたり■元龍山消防組頭松本亀三■元新龍山消防組小頭西村利平■元桃花町消防組頭參永厚

食堂車復活
冬季中

京釜線急行列車の連結を中止し居たる食堂列車は四月一日より復活する事となり三十一日夜行より連結を見るに至れり

斧泥と靴泥
住所不定

李鉉求（二九）は本月十六日午後八時頃中學洞九五朴元卿方より斧一挺（一圓八十錢）を窃取し翌十七日鐘路署に逮捕され廿日檢事局に送らる■忠淸南道唐津郡沔川面文峰里李華夏（二三）は二十七日午後十時櫻井町二の一九九足立成太郎方玄關より靴（十圓）を窃取逃走せんとする處家人に發見取押られ本町署に引渡されたれば同所にて取調の結果卅一日檢事局に送らる

運動界

武術對抗試合

來る四月四日（日曜）午前九時より黃金町郵便局朝鮮支部道場に於て武術會と遞信局銀行友會柔道部との對抗仕合を行ふ由

暴風警戒

卅日午後三時仁川觀測所發暴風雨警報あるべし慶尙南道七六四耗東に進み低かるべし、全羅南道平安南北道咸鏡南北道沿岸を警戒す

頃

此頃京城府內の路上で盛んに群を集めて賭博をやつて居る者が銅貨を拵へて賭博をやつて居るのだから白晝公然なんだから驚く外はない▲警察の手緩いのにも呆れるが此外屋內でやる賭博の數を調べると驚くの外はない全く或る一面では無警察と云はれても仕方があるまい▲近く來城するスミス飛行家の曲技飛行の實況の響いのには驚いた卅日の送別會で開かされた警は低く勇は見て云ひソノラノと云ひ實に感心なもの▲佛國醫學ガローア氏の經濟研究は素晴らしいもので素人ばなれが

仁川と築港利用（一）

大正八年中の成績

仁川税關調査

大正八年中に於ける仁川築港利用の状況に就て仁川税關の調査せる處大要左の如し

大正八年中仁川港貿易は開港以來曾て前例なき盛況を呈せり今之れを貨物噸數量の状況に徴すれば大正八年中海路船舶に依りたるものと陸路鐵道に依りたるものとを

併すれば 輸移出二十萬五千七百八十四噸輸移入四十二萬七千百十六噸合計六十三萬二千九百噸を計上し之を前年即ち七年度の貨物噸量に比較すれば輸移出に於て七萬二百八十一噸輸移入に在りて十七萬四百噸合計に二十四萬六百八十一噸の激増を來せり大正八年の貿易が右の如く激増を來せるは

其の因由 とする處多岐に渡ると雖も一般船腹の緩和せられしは確かに其の主因の一たるを疑ふの餘地なし惟ふに遣次開戰以來戰爭地域の擴大に伴ひ船腹の不足益々逼迫を告げ爲めに定期航路の變航するもの相續き一面臨時船の出入も著しく減退せしが休戰條約の成立に依り平和の曙光を認むると共に海運界の形勢は局面の

急轉直下 の變動を生ぜり之を以て船舶の來航茲に戰前の状態に復活の徴を呈し大正八年に於ては前年に比し汽船二百八十八隻帆船三十八隻合計三百二十六隻の増加を來し之が増加噸數を算するに汽船に在りて十三萬四千百五十三噸帆船五千三百二十八噸即ち合計十三萬九千四百八十一噸の激増を來せり以上の如く

船腹緩和 は貨物の増加に順應し得て貿易盛況を呈す此の秋に當りて仁川築港工事の主要部竣功を見施設工事の成績は毫も遜算なく當初の計畫に符合し從來に於ける仁川港潮の缺陷を補ひ得たるを以て之が利用は豫想以上の成績を收めつゝあり以下項を分ちて八年度中の利用状況に就き略説すべし(仁川)

釜山府協議會

四月二日開催

既報の如く釜山府九年度豫算諮問案は廿五日府協議會に附議せられたるが各欵に分かたれたる各議案は夫々調査委員に附託する事となり改めて四月二日本會議に上程さる可しと(釜山)

釜山學校組合會

追加豫算附議

釜山學校組合會は卅日午後一時より釜山府廳會議室に於て開會大正八年度追加豫算を附議したるが該追加豫算額は職員俸給の増額手當及び増給合計四千二百六十圓なりと云ふ(釜山)

商銀增資決定

一萬株を公募

安東商業銀行の増資は愈々決定し來る四月十五日より二十日まで一萬株を十圓以上のプレミアム附にて公募する事に確定せり(安東縣)

朝鮮水産會議

定欵變更內容

朝鮮水産組合第八回總代會は大正九年度豫算案並に定款改正案數件中第二日に於て重要事項を委員に附託せるが其審議上頗る困難を極め二十六日の終日に於て委員の明答と同時に本會議に移りしも遂に結了する能はず一日延期を爲して二十七日を以て終結を遂げたり而して本會議に於て組合定款の變更となれる部分を摘録せば左の如し因に廿六日は西村殖産局長の臨場ありて朝鮮水産界の有益なる講演ありたり

一、第八條中『第一項組合員證票を交付す』とあるを第一項組合員にして組合費を納付したるものには其證票を交付す、而して同條の第二項並に第三項を抹消す

二、第九條第一項『組合員證票は營業の際必ず之を携帶すべし』とあるを排し之れに『前條の』の三字を加入す

三、第十七條第一項技師若干名の次ぎに『書記長』一名の一項を加ふ

四、第十八條第一項技師の次ぎに『書記長』の三字を加ふ

五、第二十條第一項中監督補助員とあるを『地方監督員』と訂正し同條第二項前項の監督補助員とあるを『地方監督員』に訂正

營口より

▲鬼山丸初航 廿一日仁川寄港[illegible] ▲松村中將歡迎會 松村艦隊[illegible] ▲地在住邦人は男千五百三十三名女千三百〇五名にして一昨年末[illegible]

[illegible]昨年通りと定めの[illegible]議論並に營口利用に關する悲觀[illegible]

仁川府豫算（一）

歳入增加理由と新財源

仁川府大正九年度豫算は此程脫稿府協議會を招集して諮詢する運びとなれるが其の豫算の大體を見るに歳入出合計二十二萬一千百五十五圓を算上し前年度豫算に比すれば十二萬五千七百二圓の増加となれり九年度に於て行はんとする事業の種類其他に就て概說する前に先づ歳入の增加並に新財源に就て略記する處あるべし

歳入經常部 に於ては十五萬七千二十三圓を算上し七萬二千二十二圓の増加となれるが先づ府税十四萬六千二百六十八圓にして六萬八千三百四十二圓の增加を來せり之に就ては各項に分ちて聊か說明するの要あるべく以て市民負擔の増減を參酌するの料とすべし府税の六萬八千三百餘圓の増加は物價の昂騰に依り歳出の激增に伴ひ

現行府税の 自然增收のみによりて之を補充すること能はざるに至りたると税制の整理は府當面の緊要の事項なるを以て九年度に於て府税條例の改正を行ひ府に於ける租税として適當ならざる戸別税を廢止し營業税及び雜種税の一部に對して課税の方法を改正し新に取引所税を設けて取引所の收入に課税する等專ら

歳入の増加 を圖りたる結果によるは勿論なり今その各項に於ける增減理由は左の如し

▲市街地税附加税 一萬一千百六十七圓にして一千九百六十七圓を增加す之即ち大正九年二月府令第十六號に依り本税の賦課制限一圓に對し五十錢を一圓に對し六十錢迄擴張したるを以て土地收益の増加及び地價昂騰の現狀に鑑み本税の増徵に依り戸別税の廢止に伴ふ歳入の不足の一部を補充する目的に出でたるものなりとす

▲地方費賦課金家屋税附加税 一萬七千三百三十一圓を計上し七千二百三十一圓の増加となれるが之れ地方費賦課金家屋税に於て其の賦課方法を改め大正九年度より家屋の構造及び所在土地の地價を參酌し坪數に應じて賦課することゝなりたるを以て負擔の均衡を得るに至りたるを以て此際附加税を増徵し戸別税の廢止に依りて生ずる歳入の不足を大部分本税に於て補充せんとするものなり而して戸別税に在りては廢止の結果一萬三千九百十一圓の減額を示せり

▲營業税 は五萬一千九十八圓を算し一萬五千九百六十六圓の增加となれり之れ諸般の商工業の隆盛に依り取引額の激增したる結果課税標準金額の自然增加に因るものにして本年度に於ては豫算の關係上條例の定むる課率の約八割を算上せり(仁川)

以上提案の第一號議案定款變更の件委員會に於て訂正の上本會議にて可決せり(釜山)

貸事務所建設

安東の驛前に 宏壯な三階建

安東商事信託株式會社は本年中安東驛前安東ホテルの前面に於て安東ビルヂングを建築する由なるが同建築物は煉瓦造三階建二百十坪にして軒高四十五尺、表張附煉瓦は人造石にして頗る宏壯なるものなり貸し事務所は五個にて一二階に於ては和洋食支那料理等の三食堂三室あり三階は全部貿易旅館の設備となるべく其他温泉娯樂場等の併設を見るべしと(安東縣)

鴨綠江入港の第一船

雜貨や苦力を積込んで

大連汽船のチャーター船北平號(一千噸)は三十日雜貨苦力等を積載して三頭浪頭に入港し一日頃安東及び大孤山より柞蠶約七百籠を積載して芝罘に向ふべし是れが鴨綠江に入港の第一船なりと(安東縣)

安東赤十字總會

五月二十三日 小學校跡にて

日本赤十字社安東支部總會を安東縣に於て開催する件に付二十八日協贊委員會を開きたるが愈々來る五月二十三日舊小學校跡に於て開催する事に決したり同支部の管內は安東縣奉天間の草河口以南、上流は通化、下流は大孤山までにして來會者の見込みは四千餘名なるも當日參會するものは約千五百人の見込なりと當日餘興として日本、支那の芝居等を出す豫定にて經費は約二千圓を要するならんと云ふ協贊委員の氏名は左の如し

▲成田昌俊▲高橋貞二▲渡邊喜八郎▲藤平泰一▲石原逸太郎▲永原正雄▲船津房吉▲山本太三郎▲泉末治▲市中繁雄▲式村茂▲中野初太郎▲永田正吉▲金井佐▲黒澤遇三▲山上武熊▲金宅俊▲金昶▲金永▲蘇雲舫▲曹駿明

衛戍分院開設

衛戍病院新義州分院は豫て守備隊內に於て新築中なりしが既に竣工を告げたるを以て來る四月一日より開院すべし院長は新義州守備隊附今野二等軍醫任命せられたり(新義州)

鳴戸の看板替

主膳はおぬひ 加茂川が屋名

釜山の料理屋と云へば先づ指を鳴戸本店に屈せられ朝鮮は勿論日本內地より滿洲西伯利まで其名を謳はれて居つた其の當主主膳は大に考ふる處があつたと見え去月十六日限りプッツリ思ひ切つて足を洗うたところで今まで鳴戸の料理部に使うて客に賞められたり腐された器物が何んと二萬數千圓の多額に上つてたとは或る通の話其後釜を前繼いだのは高砂の白ぬきキーキーの签井ぬい結で流石は抜目のない中老仲居丈けに生れ故郷の名物を其のまゝ加茂川と命名して京都流のソードスエを振り廻しながら四月一日開業する事となつた

法院長着任

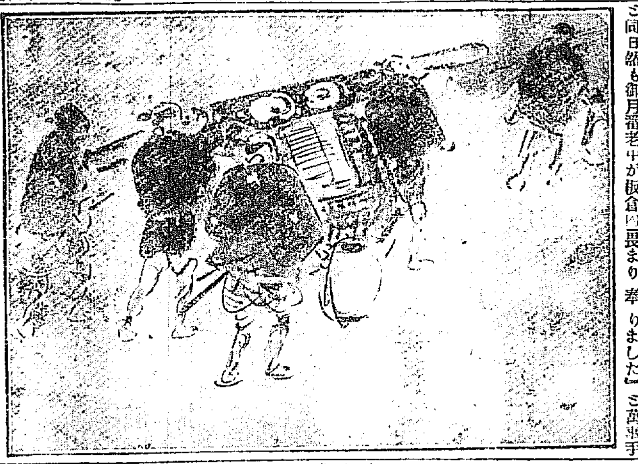
新任釜山地方法院長淺田賢介氏は既報の如く廿九日午後七時二十分着列車にて着任せるが三十日早朝登院し事務の引繼ぎを了し所員全部を集め着任挨拶をせり(釜山)

開業披露宴

京城銀行滿州出張所は愈々二十七日開業するに先だち開業披露の爲中村專務氏外三名出張し來り二十五日官廳側六十餘名を銀杏に二十六日は民間側百餘名を北一樓に招待し盛大なる宴を張れり(滿州)

伊達騒動

小金井芦洲講演 第百八十九席



板倉の用意周到

伊達兵部少輔は酒井の邸を退出すると直ちに甲斐を招いて右の趣きを申聞かした、甲斐は大に喜んで御呼出しの御沙汰を相待つ、此方は酒井雅樂頭が愈々氣づかしく思つて居られた、からして陰に陽に兵部甲斐を御贔負をなされて獨斷の計らひ三月廿七日を最後の對決と致されました原彼双方へ御沙汰に相成りました、當廿七日は鍋島丹後守が江戸參着の當日で御座います、三代將軍家光侯が御規定に相成りまして、天下の國主諸侯の江戸參勤著の節は、御老中月番が著見届の上使を勸める掟になつて居る、即ち伊達家の一件と同日然も御月番老中が板倉內膳正ですから板倉侯も不思議に思つて居られた、すると二十六日に酒井侯が『酒『明日は鍋島丹後守江戸著見届けの御上使、御月番なれば御勤めあるやう』尤も伊達家の一條は拙者に代つて拙者裁斷致すで御座らう、御安心之有やう』內『ハッ有難き仕合せに存じます』と口では御受を致しましたが心中大いに躊躇た、借ては何か巧んだなと心付かれて御歸邸になつたが、一方ならぬ御心痛、總て公用人內藤八、村田八右衞門の兩名を召出され『扨て明日鍋島丹後守參著見届けの上使の御役仰せ付られた、其れに付心得難きは豫て鍋島侯御著の日取も前々より相別り居る者を、御大老が獨斷で伊達家最後の取調べを明日と定められ双方へ召喚狀を差出され明日は自分に代つて大老取調べらるゝと申す、此度の一條は豫々水府侯御內論を蒙り、天下の一大事と存じ、身命を擲ち吟味を致したる所、兼角大老には兵部に一味なし、甲斐を取押へんとなす、今日迄は安藝も分通りの利運となりしが、明日大老役宅に於ての吟味、予が出席致さゞれば安藝が嘸かし迷惑致すであらうと考へる、且つ偏頗の裁判を致すを予は急病と偽り、直ちに早馬にて駈け付け評定の間に合せやうと存ずる故、供方一同明朝上使相勤むる節、先方馳走の抔は急度申付たぞ、兩人『委細畏まり奉りました』と萬事手筈を定めて聊か安堵が付いたので、御寢所に入られました、然るに此方は酒井雅樂頭殿は、夜に入つてから內々で、疏布廣尾へ御使ひを立てられ、原田甲斐を御召しになりました、甲斐は支度をして女乘物に乘つて御大老の御屋敷へ出ました、酒井家と兵部とは御內縁の間柄ですから折々女乘物の往復があるから世人は怪しまない、依つて目立たぬ樣に斯く致したので、奧間りたる一室に雅樂頭忠清待ち受けて居る處へ、御案內に從ひ怖々と罷り出づる甲斐『酒『オゝ甲斐であるか、苦しうない、近う／＼甲『ハッ』數ならぬ某、是までの格別の御懇命を蒙り、冥加至極有難き仕合せに存じ奉ります最早近々罪科仰付けられ候覺悟、今世の御暇乞ひ旁々參命に從ひ罷り出でまして御座ります』酒『借て甲斐、是まで永年の苦心數度の對決兵部の罪を一身に引受一人も同罪者を出ださずと云ひ張る段感じ入つたぞ、通れ一國一城の國主代であらば、一國一城の主とも相成つた者を生れ時が遲つたな 甲『お褒めに預かり恐れ入ります』酒『就て明日は鍋島丹後守參著であるに付き、係り內膳正が著見届けの上使仰付けられ、予が代つて係りとなり裁斷を致す、依つて證據書類は予が手許に取上げ、彼等を無罪に致して退はす……併し萬一仕損じたる場合は其方も相當の覺悟があらう……充分に致せよ……甲『ハッ』有難き御意に御座りますが、其上は一刻も早く御處刑を蒙り、此世の罪を晴らし度う存じます』酒『イヤそりや表向き、內心の願ひがあらう遠慮致すな、一門の方は齊まぬぞ』

易

四月二日 (舊)二月十四日 金曜日 ▲かのへ寅 ▲六白 ▲暗劍いぬゐ(東北) ▲先負 ▲牛 ▲閉

▼六白▲中々安心の出來ぬ日也

▼七赤▲氣の合ふ日にて萬事隨和の象ある日なれど我儘は不可

▼八白▲晴れ／＼しき日にて諸事好都合なれど油斷すべからず

▼九紫▲好く行かば頗々拍子にみのつく日なれど熟考を要す

▼一白▲朝起をなせば有利の日

▼二黒▲徐ろに時機を待つべし

▼三碧▲景氣の好き日なれど油斷は禁物也何事か援けを得べし

▼四綠▲和合の日諸事すら／＼と運ぶべき日なれど我儘は不可

▼五黄▲萬事早いが勝ちの日也

人參主

津村兄弟商會 京城本町一丁目 電話 一四八〇番 一八七〇〇番

將棋新手合（三）

於貴金町三丁目三五 満呂木將棋所

飛香落 七段 △矢野 逸[illegible]

二段 ▲加藤 安三(京城)

(圖は前號指了迄の局面)

▲八六馬 △二五步 ▲七五銀 △五五步(ヘ) ▲六六銀 △六四步 ▲五五步 △同銀 ▲同銀 △同角 ▲五六銀 △三三角 ▲五五步 △六三銀 ▲五六步 △四八飛 ▲七四步 △六六步(ト) ▲同飛 △五四步 ▲四五銀 △四六步 ▲同飛 △五五角 ▲四九飛 △四六步 (以下次號)

満呂木六段講評

△(ヘ)五五步突き早きに失したり此處は穩かに玉を左に移したき處なり

△(ト)六六步突き惡し六八金ヌクと指す方よろし

皮膚科 徽毒科 (診察夜九時迄)

皮膚病 徽毒病 (入院隨意)

京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七参

金儲けは 土地の賣買

土地は必ず儲かる＝但し田畑はもう考へ物＝少資本土地共有法＝無代で貰へる土地＝國有林野拂下げ法＝埋立開墾と政府の補助＝市街土地の暴騰＝土地で儲ける研究

金儲けの方法は種々ある、商賣をしても儲かる、米や株の相場をしても儲かる、乃至は商品の買占めをしても儲かる。それで儲けて一時的成功者即ち成金者たり得たものも澤山ある、けれども其れはホンの一時的で多くは數年ならずして沒落するが常である。只花々しくは無いが、眞に金を儲け永久に其の富を失はないのは土地を買つた人々のみである。都會に於て然り田舎に於て然り。されば安全確實の金儲けは土地を買ふ外にはない。

然し同じ土地と云ふても山あり原あり、田あり畑あり、宅地あり。其中で、何を買ふたがよいかと云ふ事になると、却々面白い研究問題である。先づ今迄は先づ何よりも田畑を買ふが第一であつたが、然し其れは最う考へものである。第一米麥生糸の相場變落の恐れある事、第二租税の引上げられる事、第三小作人の減少しつゝある事、第四雇人の給料非常に高くなつた事、第五デモクラシー主義が田舎まで波及して小作料引下げ問題が各地に起り、其の運動が益々盛んにならんとする形勢がある事、斯く考へると馬鹿に騰貴せる地方の田畑などはもう買るべき時季でない、然らば山林原野は如何、都會の宅地は如何、池沼は如何、荒蕪地は如何、面白味は以上の研究にあるのである。それで我が貯金之研究は此の緊急問題を研究すべく三月一日發行の分を特に「土地研究號」として如何なる土地に投資し如何に之を利用するが最も利益なるやを詳細に研究してある。

然し土地を買ふは大金を要する、女子供では管理が出來ぬ。かう云ふ人の爲めに土地共有株式會社の組織がある。この會社は僅か百圓か二百圓かを出資すれば何人でも有望土地の共有者となり其利益の分配を受け得る面白い仕組みであるから土地研究號には其詳細をも掲載して少資本家の參考にする。

私は前に田畑は考へ物だと云うたが其れも富價で買ふのが考へ物であるのであつて、無代價で只貰ふ樣なのはこれは大いに有望である。田畑山林を無代價で進呈すると云ふ人はあるまいが、目下政府では開墾獎勵の爲に國有林野の拂下げをすべく調査中である。昔は官林の拂下げは不要存置林に限られたものであつたが、今度は要存置林でも開墾適地はドシ／＼拂下げるのである官林拂下げをして立木を伐つて賣れば土地は無代で貰つた同樣の金儲けをした人は隨分ある。殊に海岸や沼池などは埋立をするならたとへ開墾の目的でなくとも無代で貰へる事になつてゐるから市街宅地でも製造すれば大金を儲ける事が出來る。要するに早く出願する人が勝である。然るに世間の人は國有林野池沼等の拂下げは非常に六ケ敷いものと思つてゐるが其れ程困難なものでない。貧乏人の者でも共同して出願すれば反つて金持ちが一人で出願したのよりも受けがよいのである。其れを知らぬ爲めに近來或る一部の人士に利益を專有されて仕舞ふ有樣だから土地研究號には其拂下げ手續案內をも詳細に記述してある。

それから自分の土地でも前記の方法にて拂下げを受けた池沼林野でも之れを埋立又は開墾すると五町步以上は開墾助成法と耕地整理法とによつて府六割乃至半分以上の工事費は補助せられ且五十箇年間は租税も免除される。これも目下頗る有望な事業であるから、其の方法も之れを土地研究號に掲載する。

又特種の面白味ある土地は都會の宅地である。東京大阪は勿論地方の小都會でも人口は近來非常に增加する傾向がある。然し土地は一坪も增加しない。其れだから都會の宅地は驚くべき勢ひを以て價格がドシ／＼騰貴し田畑の如く選擇する心配は少しもない。然し都會の土地を經營するには田畑を小作人に作らす樣な簡單な方法では儲からぬ。其處に一種の經營術を要する。土地研究號には是等の事に就いても十分なる研究を發表してある。

要するに三月一日發行の貯金之研究は、土地研究號として以上の如く目下の緊急問題を研究せしもの、土地成金傳、アメリカ式土地投資術、土地共同の心得、東京地價の研究、東京及大阪の土地會社內幕評論、土地で儲けた成功者實驗談等が詰んでゐてすぐ役に立つ一字千金的の記事を滿載してある。されば資本に一家の富を造らんとする者は金持ちは勿論また土地の面白味を知らぬ少資本家でも是非見逃す事の出來ぬ雜誌である。定價土地研究號に限り一冊送料共三十二錢又貯金之研究は一年分(土地研究號共)十二冊で一圓七十錢である。土地研究號は非常に賣れる見込みに付品切にならぬ內至急御註文あらん事

東京神田區小川町廿六番地 貯金研究社 電話神田三二八〇番 電話神田三一三〇〇番 振替東京三〇八九〇番

土地研究號一冊だけなら二錢切手十八枚封入註文あれば送本する 貯金なら尚安全である。

脚氣胃重藥

エクイミン

本品は石田氏多年の研究に成り用量僅少副作用絶無にして服用から急効顯著且つ純良なるは一度實驗せられたる各位の證實せらるゝ處にして實に脚氣に對する理想的至重藥なり。

▽大壜二圓 ▽十八錠五圓 ▽粉末あり ▽各地藥店にあり

說明書呈

東京內幸町 旭藥品工業株式會社

特約店 [illegible]

株式募集締切廣告

一、締切期日 四月五日

一、超過株數ニ對シテハ適宜決定致候

一、地方各位ハ期日內ニ左記銀行へ御申込相成度候

京城本町五丁目四三

朝鮮食料品株式會社

創立事務所 電話一五九二番

市內取扱銀行 一朝鮮銀行 一殖産銀行 一商業銀行 一漢城銀行 一京城銀行

地方取扱銀行 一朝鮮銀行各支店 殖産銀行各支店

四月一日より三日まで

春衣大賣出し

新柄 セル地 帶側 其他特價品澤山

丸一吳服店

四月一日二日三日

新柄 春模樣半襟デー

□お花見に野遊びに一年中で一番樂しい春が來ました

□お外出にお顏うつりのよい半襟は蝶々迄がお慕ひ申します

京城本町二丁目

松菊屋小間物店 電話二四六三番

商況

株式

東京株式休會

東京現株特電

	卅一日中値	押込	▲騰貴 △下落
南滿	一〇、〇〇		一九八、〇〇
郵銀	五、〇〇		△九七、〇〇
殖銀			

大阪株式 至急電報

	二十六日後場大引	三十一日前場寄付
[illegible]		三八〇、一〇
[illegible]		三六四、〇〇
[illegible]		一八二、二〇
[illegible]		九六、二〇
[illegible]		一〇五、〇〇
[illegible]		一〇三、三〇
[illegible]		四四六、九〇
[illegible]		四二一、〇〇
[illegible]		三一五、三〇
[illegible]		二〇二、〇〇
[illegible]		一七八、一〇
上取		一九〇、二〇

安東現株特電

●三十一日

	十日限	廿五日限
安東信託（寄）	三七、〇〇	三七、三〇
（止）	三六、八〇	三七、〇〇
▲十日限出來高		一二〇〇枚
▲廿五日限出來高		一〇〇〇枚
鮮銀證券（寄）		
滿洲（止）		
▲十日限出來高		枚
▲廿五日限出來高		枚

京城現株 標準値段

	▲印騰貴	△印下落
仁取 押込額	元八、〇〇	△三八、〇〇
京株	三、五〇	四八、〇〇
安信	三、五〇	三七、〇〇
鮮證	三、五〇	四八、〇〇
鮮銀	一〇、〇〇	一〇五、〇〇
殖銀	五、〇〇	二〇六、〇〇
漢銀	五、〇〇	一〇〇、〇〇
京銀	五〇、〇〇	五六、〇〇
商銀	二五、〇〇	三〇、〇〇
同新	一二、五〇	三五、〇〇
殖鐵	二五、〇〇	三五、〇〇
興鐵	五〇、〇〇	四五、〇〇
中鐵	一二、五〇	二五、〇〇
南鐵	五〇、〇〇	七五、〇〇
森鐵	五〇、〇〇	七五、〇〇
東拓	五〇、〇〇	三五、〇〇
同新	一二、五〇	三五、〇〇
朝土	一二、五〇	二五、〇〇
大土	一二、五〇	二五、〇〇
東電	五〇、〇〇	九五、〇〇
同新	一二、五〇	三三、五〇
朝煙	四〇、〇〇	三五、〇〇
藥業	五〇、〇〇	三七、〇〇
京電	五〇、〇〇	三五、〇〇
同新	一二、五〇	六〇、〇〇
朝紡	一二、五〇	二一、八〇
朝毛	一二、五〇	三四、〇〇
朝紙	五〇、〇〇	四五、〇〇
朝糖	五〇、〇〇	五七、〇〇
朝郵	五〇、〇〇	四一、〇〇
電興	五〇、〇〇	四一、〇〇
皮革	五〇、〇〇	二六、五〇
朝畜	五〇、〇〇	二八、〇〇
西日	二五、〇〇	一六、〇〇
特許	三五、〇〇	一五、〇〇
商工	二五、〇〇	一八、〇〇
仁倉	三五、〇〇	一五、〇〇
朝窯	三五、〇〇	一四、〇〇
京窯	三五、〇〇	一五、〇〇
朝肥	三五、〇〇	一八、五〇

京城現株市況

今朝市況は依然閑散見送りを脱せず賣買付値漸次下廻りの商狀にして仁取の如き二百三十圓乃至三十五圓唱への安値は二十五圓の手合ありて平均相場二十七八圓處を現はし京株亦緩いて小安く四十七圓の賣物出で安信は三十六圓の安値を見せ東證新は更に三圓位を割り込みて三十二圓七十錢の商内あり東拓二新も小甘く三十五圓五十錢處に出來せり尙ほ殖銀は新株二十圓以上の賣出しなるも舊株安の影響を受けて十七八圓處に權利を手放す者も現はれたるが四

大阪ボンヤリ

懸念されし當限の存外高納會に終りしこ投物も略ほ一段落を告げ既に悲觀材料も一服の氣味あれて相場は漸く灰汁拔の氣味あるなご休日明は必然高かるべく豫想せられ一方大株の增資も月鼻が付き增資三千五百萬圓こして一株に二株の割當は動かざるべしこ稱せられ東京の受渡も好都合に運ぶらしき形勢なりこ云ひ少くも十圓以上の上放れを期待されしに拘らず立會へば案外千萬の氣乘薄さにて大體持合こ見られながらも主力株を始め安引こなりしもの多きなご如何にの反響少くして高値は買ひ好材料一般の人氣が戾を買はらざるまでも傍觀の態度を取るもの多く買氣の容易に挽回し難きかを思はしめたり蓋し東京の受渡が決濟され其內容が今少しく慰安を感ぜしめざる限り株こ資金の調和が極端に破壞されつゝある現狀にては根本的の回腹容易ならず戾はヤレ〳〵の手詰こ整理的の賣物に壓迫され易き成行を避け得ざるべしこ

左の如し

仁川取引	一三八、〇〇	六〇、七〇
京城株式	四八、〇〇	五〇、〇〇
東亞新	三一、〇〇	
安東信託	三八、〇〇	一七、〇〇
日滿證券	一六、〇〇	二一、〇〇
殖產銀行	一〇六、〇〇	一一〇、〇〇
同新權利	一九、〇〇	一四、〇〇
朝鮮紡織	三四、〇〇	一〇、〇〇
森林鐵道	七、〇〇	一〇、〇〇
東拓二新	三五、五〇	一三、〇〇

月一日よりの鮮銀利上げ等に損ねは尙ほ安かるべき模様なり昨午后より今朝に亘る手合平均値

仁取商內區々

仁川取引所は慶報の如く昨今の出來高激增に伴ふ收益增加しつゝあるに拘はらず株價は返つて下向き歩調こなり安値は二百二十五圓の商內出來せるが一面に於いては三十圓の手合もありて商狀區々なるも一般に此募はる傾向あるは四月一日の拂込み資金に窮したる向の手詰り賣りに外ならざるべく同株は二百五十圓に買ふも尙ほ八朱の利廻りに當るを以て昨今の安値は極力買はるべき筈なるも金融緊縮に伴ふ株界不振に人氣を腐らしたる向は玉布泥沼に動もすれば採算を度外して賣込まんこする嫌ひあり

京株益々安し

京城現物市場株は其の後尙ほ賣物續出して更に一圓方の下値四十七圓見當を唱へらるゝに至りたるも一般人氣は値の如何に拘はらず此際買はんこするものなく偶々三五百の手合を見つゝあるは玄人筋の思惑が試むるに過ぎざる有樣に眼先尙ほ一二圓の低落は免れざる氣配を呈せり然し乍ら安値は兎々內地筋に買望まるゝ振合ある三同株に對する金融問題も寄々協議され早晚之れが實現を見る事こなるべきを以て四十圓臺を割り込む如き事は絕對に無かるべく當初豫想されつゝありし權利三十圓拂込みの四十二三圓處が底値ならんか

殖銀新株不況

殖產銀行は本日東京大電九十七圓こ入れ前日より更に二圓方低落せり商狀有の如くなるを以て日下公募中の新株は二十圓以上のプレミアム付なるに拘はらず舊株一株に付き二株宛割當てられたる舊株主中には二十圓以上にても手放しを急ぎ拂込みを免れんこする向あり權利十七八圓處の手合行はるゝに至れり

安信は不透明

安東信託は本日入電未著なるも昨入電の當限三十六圓八十錢先

▲有價證券
▲現物問屋
㊎金龍商會
京城長橋町六〇
電話 一八八 一八五〇 三番

東亞三圓臺割

東亞新株は連日下押しを演じ居れるが今朝更に三十三圓臺を割込み三十二圓七十錢の商內ありたるより見れば二四三五十錢の投物も潜み居るが如く眼先三十圓見當に低落せずやこ懸念され居れり然れごも同株の第二回拂込期日も愈々三月末日限りなるを以て既に投げる丈けのものは投げ盡されたりこ見られざるにあらざれば拂込終了後は下げ足を喰止むべきかこ

調節說消滅か

物價調節の聲は株安こ共に近來賴みに閑息したるが就中八釜しかりし貴族院の一圓の如きも昨今株式の暴落を眺めて調節云々を口にするものなく其多くは株式の多數所有者たる關係上中には恐慌防止策こへ考へ居るものもありこも噂せらる聊か皮肉の說なるも兎に角物價調節の聲も斯くて自然消滅に歸すべきか併し一般諸物價が果して株式の暴落を先驅こして今後世人の期待する如き低落を見るや否やは問題なるべし

兜町だより

▲東株こ大株の增資運動は、當局の救濟策こして政府も大分色氣があるこ誰れやらがいふて居た▲否な、增資の結果は一東株の災禍のみならず東株の災禍が延いて一般諸株にも波及するは睹易き事實であるから…今に增資を許可してやる〳〵こ甘言を弄して景氣を釣つて置くのださうこも評されて居た▲其の何れの說が眞相であるかは門外漢には分らぬが、或る確かな人の話によるこ總選擧間際…四月下旬頃には何か有力な財界振興策を發表して資產階級の人氣を買ふ手筈だこ傳へられて居た▲上げたり、下げたり、さう〳〵旨く行く者なら大藏大臣の辭職沙汰もあるまい筈だが…こ小首を傾けるものもあつた▲日銀の井上總裁はナゼ金を借りに來ないのだこ不思議がつて居るさうだが、市中の銀行家にいはせるこ日銀に持つて行つても再割の利かない新株で滿腹して居るのだもの…〳〵には借りたくも貸して吳れまいこいふて居た▲田舍の我れ〳〵には此の事實が最も多い銀行に此の事實が最も多いのは寒ふべき現象である

日銀帳尻

●日銀帳尻

九日左の如し

發行高	一、二八三、七六五、〇〇〇
正貨準備	九三〇、八四八、〇〇〇
限外發行	二四二、九一七、〇〇〇
貸出高	六〇四、〇二二、〇〇〇

●鮮銀券發行高 三十日現在發行左の如し

現在發行高	一五六、〇四二、五四〇
正貨準備	五六、八五二、一六七
限外發行高	四九、一九〇、三八一

C. R. Lee, Co.
有價證券 現物賣買
SHARES BROKER
李章燮商店
TEL No. 345. 505. 508. 803.

開業廣告

謹啓時下春暖之候各位益々御清福大賀此事に御座候陳者而小生儀今般從來在勤罷在候浦長商會を辭し左記の箇所に於て開業仕候間相變らず御愛顧御引立の程奉願上候

公債株式現物問屋
京城府明治町二丁目三七番地
北村友一郎商店
電話長六七三番七三一番
電略（キ）又ハ（キト）
電信略號ケイセウキタトモ

米況

東京期米特電

◎卅一日前場		
當限寄付	納會	
同 止め		
中限寄付	四十七圓八十錢	
同 止め		
◎二十六日後場	卅一日前場	
高値		四七、四一
安値		
止め		四六、九〇
◎二十九日後場		
當限寄付		
中限寄付		
先限寄付		

大阪期米特電

◎卅一日前場		
當限寄付	納會	
同 止め		
中限寄付	四十六圓五十三錢	
同 止め		
◎二十九日後場	卅一日前場	
寄付		四六、三九
高値		四五、九九
安値		四五、九九
止め		
◎三十日後場		
當限寄付		
中限同		
先限同		

神戶期米特電

◎二十七日後場	卅一日前場	
寄付		四七、一〇
高値		
安値		
止め		四六、六〇

群山正米特電

四月末四十四圓六十錢五月中物五圓十錢先五圓三十錢現物五圓五十錢（三十日延著）

仁川期米

三十一日前場（寄高跡安）

今朝天候西北の風に降雨各地入電未著なるも昨後場引跡大阪止め四十六圓五十二錢の高移りに來ざるも中舍の策戰買に四十五圓五十錢こ突飛高に始めしかば今朝は又復買氣を助長して當限先限も四十六圓十七高に度こ二十七丁高に寄付一氣に二十十五錢こ躍騰を演じたるが形勢を傍觀せし地場二流の軟派筋も再起を企てて活躍し十錢こ追擊を試み押目待ちの買に十二錢こ小戾して引

▲第二節 當出來ざるが中四十五圓二度より㋺㋑㊃の賣叩きに今の策戰買いも崩れて四圓九十錢こ下辿りせしかば先限も四十六圓丁度より買方の機關店たる今の防戰も利目なくメチャ〳〵に五圓六十七錢こ叩か

押目持ち利喰ひに七十五錢こ小戾して引

▲第三節 當出來ず中㋭囝の手擱ひ買に四十四圓三十錢こ瓦落せしが今の防戰買に支へられ五十錢より六十錢こ跳返せしかば先四十五圓五十錢より三十五錢こ追執せしか小口買方の防戰に六十五錢こ返し六十錢こ混戰裡に引

▲第四節 當出來ず中㋑買に八十錢こ返し先五十五錢より六十七錢こ氣勢を高めて引

▲第五節 當出來ず中㋢買に五〇五錢こ戾せしかは先限も安値摑みの前れ物も喚ひ八十錢こ高寄し軟派の防戰に七十七錢こ下向たるが今前場限にて納會の事こて手詰め買頻出して九十五錢こ返し四錢こ氣丈に大引せり

玩引戰の亂高下

月末戰終局の今前場の步調を觀れば硬軟兩者共に其態度侮り難きものゝあるこ同時に昨後場大阪の止め高を入れ氣配減切こなりの買辭に乘する硬派の策戰居たる來手筋は今前場自から馬を陳頭に進め先づ中限より吶買を試み四十五圓五十錢こ棒を上げしかば人氣沸騰の先限は四十六圓丁度より一氣二十五錢こ躍進し迹に軟派賣せ㋑より中限を前して十五錢こ押したるが大阪側寄四十六圓三十九錢三節十六錢の安移りを歐なる場立連は愈必死なる攝して追詰めたれば人氣混沌下五錢こ追詰めたるより機を期は脆くも五圓三十五錢こ九十丁の大瓦落を演じ一時買方の顏色を失はしめしが今朝の鳴面は硬軟兩者の斷引戰なるけに引際又復中限買に四十五圓〇五錢こ返せしかば先限も五十錢こ跳ね四錢こ手堅く納

各地株安反賣

前後場大阪四十六圓五十二錢東京七圓四十五錢の高値止め報じたる內地正米も合新場寄付は大阪六圓三十九錢東京四十一錢こ甲に小甘しこいふに過ぎざりしが勢大阪入報は株式安の反映にて人氣反賣に傾き三節十六錢より引際更に五圓九十九錢こ弱關臺を割りて五圓九十九錢こ仕値止めを移し其他各地を通じ一齊不味の成行きを示せり

仁川新市內氣配

四月一日より發會すべき新市六月限の內氣配弱隔々の見解なるも今前場を以て中限に廻る五月限の止め際より觀測すれば新市の生れは先づ十錢乃至廿錢の上鞘見當ならん

大阪新市下鞘

堂島市場に於ける新市六月限の內配は今朝五錢乃至十錢の下鞘なりしが株安反賣人氣こなり軟派又復活動の模樣にて跡電は中限に對し十錢の下鞘人氣を報せり

廿十日	寄付	四五、三五
	高値	四五、九二
	安値	四五、三八
	止め	四五、四〇
公定	（一）	四五、一五
	（二）	四五、四二
	（三）	四五、六九
	（四）	四五、七七
	出來高	九十四萬二千五百石
卅一日	寄付	四六、〇〇
	止め	四五、〇〇
	高値	四六、二五
	安値	四五、三五
平均 値段	（一節）	四六、七〇
	（二節）	四五、八一
	（三節）	四五、一〇
	（四節）	四五、六〇
	（五節）	四五、九四
賣入值段	當限	四四、七一
	中限	四五、六九
	先限	

後場例休

市場雜觀

硬軟の目標こ爲る阪地は小市のみの動きに拘はらず獨り當市場の上鞘を買はれた不自然相場から何故に斯ふ激落激騰を演ずるのであらうか一時阪地こ百丁內外の極端に走る結果こいはねばならぬ▲前日の反動で場面の手振りかに過ぎの反撥なんかは確かに殆ど賣物の反動が極端からヤロチ〳〵で大阪勝氣であつた判斷を下すこ四十四圓攔みで相場は今度は馬の化け物見るに買ふ〳〵こ飛び出すなご弱氣屋連が今回の暴落で有る自己の神で首を占めて居る觀があるに去れば此の相場は又此の儘硬勢に步調を改めるか否かは中々檢測し難いが今回の暴落でホ〳〵力ある採算筋の買物が潜んで居たる事は確からしい▲中先に多額の買建てある某有力者の如き此の懲落に如きは軟派の自由にはならない遭遇しながら容易に投退かざるのみが難平に買下つたこ云ふシン〳〵扇も在るが之等は內地の思惑こ見るべきは內地の投物で居るのではあるまいか▲勿論今回の暴落に付いて正米の何の根據こ力であるかに付いて正米の買戾しの必要はない案外少ないのこ現在の仁川倉庫米から採算して今度受米する大郎の光成が一萬石を別問題こ三方ならず所謂爲の流れ何組か

內地米信

株式界の前途に依て期待され居たる一反りもあるべしこ遂に今前場は又も之を裏切り東京の投落を傳へて大阪は米し新玉を演じ投手筋は動かず豐作の見越も戻らず買の餘地なく全く漸落を辿り利喰の捉戰に加へ三期更に新値を現はし弱氣の再び底拔的相場を示した相場か未だ灰汁拔けを得たるは限らず寧ろ今後の景氣如何に依ては行く能はぬ低落を見る新手筋は尙一層狼狽の體に見るし居るものの如く株安の大利喰は中々暗に強く其後新市の弱氣は遂に三十丁下落を喫した遂に見越の姿勢一段の下落を招き中舍の賣叩き際も中々追が十錢下向を表して居る大阪の相場は多少景氣こしても帶だしく逆鞘の一點張りで一般の消極的な買が弱りを見るや帶た弱勢を受けて東京米市場も相場は下支へなる確數で漸く二十丁高が乃至は中限の成行は大を見れば此處で最早相當の景氣は殆ど低落を限る

東京積朝鮮米

熊本の二月限受米にして東京筋の買取りたるもの一萬餘石の外に下關の定期道具米も其後不手合の爲め結局東京へ向け轉送さるべしこ見越され又兵阪兩地方よりも軟派の手に依りて東京に廻送さるべき狀勢ありて其の石數は差當り約七萬石なるが同米の賣行きは不良にして一朝內地米の不振こなるべきは主こして同米の出づる軟派は愈々引き不振に低落を來さんか益々躊躇の定期は受方をして愈々躊躇せしめつゝありこ傳へらる

京城正米市場

仁川期米は賣過ぎ反動にて昨日來約二百四十丁の大反撥を演ぜしが此間內地市場は小反撥に過ぎざるのみならず今朝は株安に押ひ軟派の賣進みこなり形勢甚だ面白からざる入報なりしも精米筋は殆ど傍觀の態にて進まず自づこ氣配弱含みなるも何分多の手持に賣物少なき折柄こて荷主は角安値踏みの振合ひある爲め一二圓丁度地搗上位四十七圓見當の持合に過ぎ

賣買ご現物正米取引所仲買人
仁川廣澤正次郎
電話長二〇二番

粟殆ど釘付

粟は依然人氣不引立なりこ雖浮動品乏しく一部の旺盛なる手仕舞強調の手持は相場の安全なるも十七圓二十二錢前後內地の多少の內地品多少の振合も一錢見當ご六十錢方持合ひ七十錢の手合こ見當に出來せり

仁川正米市場

東角定期が極端より極端に走り居る今日こて正米氣配も一定の見當の建ち難しこ雖約四十六錢八九十錢地搗玄米四十三圓五十錢見當にて小口取引行はれしが如し東三十三圓七十五錢四十五錢の三十丁圓五十錢こ持合ひ見當

綿布期近安

綿布は株式の不引立ち三品の不振を受けたる上海の不振に綿出の勢を告げ居れる結果大阪方面は昨今漸次持高みの振合ひあるこ共に市況は愈々面白からざる模樣なれば殊に賣當期の當地は一層人氣沈靜に陷り易く姑賣方の見込み連に居れり其內細布二十錢こ比較的手堅く物二十六圓二十錢現物不賣の關係上其他期近かは悉く次第に荒げ四十五圓二十錢現物五圓二十錢一票は內輪の見當に陷りたり

燐寸依然續騰

燐寸は益々高値を報せる材料に關續せられて市況逸騰し益珍品の旺盛なる燐寸は實に要旺盛なるに伴ひ品に硬化の速度を緩め尙にも依然高調を維持せる爲か既に々其猛威を振ひ加之藥品工賃等間には百圓突破說ざへ喧傳せらるゝに止まり雖も姑一寸小康狀態に至るか或は實現すべく近來更に硬化の速度を緩め尙にも依然高調を維持せる爲めに至らんか或は實現すべく近來未曾有の當地も之れに連れ漸次引締りの模樣を呈し居れり

定期部
現物部
信託部
調查部
松井當三商店

島田房太郎君今般電氣會社ヲ辭シ不日內地ヘ向ケ出發セラレ候由ニ付キ惜別ノ意ヲ表スル爲メ左記ノ通リ送別會ヲ催フシ度候間ニ付御賛同被成下度以紙上得貴意候ハ申込也

四月二日午後六時
花月
會費金拾圓
ハ花月へ直接申込候也
願上候

發起人（イロハ順）
大垣丈夫
小川勝平
川島喜三郎
吉田節太郎
竹村利三郞
中村光次郎
中本再次吉
釘本藤次造
矢澤近一郎
古城菅之助
古城梅次郎
峰尾三郎
天日常次郎

京日案內
▲弊工場製品は價格も亦最も低廉なり
京城莪峴通一丁目
小野專門分工場
電話二四三番

▲京城本町三ノ四六 大和屋吉店
▲小大 本年十二月生れ土佐犬雄 牡 一正午頃紛失致候間見當り次第御通知被下候方に應分の謝禮仕候 京城義州通一ノ三 電話二八二九番 岡

龍山金融組合
電話九〇九番
（舊電話一〇〇七番廢止す）

禁酒 北村友一郎

▲店員募集 本人來談 保證人を要す
仁川京町一 食料品問屋 中村本店

▲內外勤員招聘
京城府本町一ノ二六
東海生命出張所

▲英語科各級補缺大募集 外人三名教授す 太平通京日西向 青年會語學校

女中入用
京城南大門通二丁目
株式會社 福井商店

香典返しは茶に限る
特に割引販賣致ます
京城櫻井町一丁目
北越堂茶部

自家製織銘仙絣
新著實用向德用品
京城櫻井町一丁目
北越堂茶部

▲店員入用
十三四歲以上廿三四歲迄希望者は本人來談あれ
京城本町一丁目 ますや呉服店

倉庫地賣却
出入便利ノ處街四拾坪（空地）御用ノ方ハ下名へ電話 黃金町三丁目三〇 一七七六 遠

燒酎名懸賞應募者諸君に告ぐ
過般當社製造の燒酎名稱懸賞募集仕候處御投稿被下有難御禮申上候然る處應募數意外に多數の爲め豫定の期日迄に審查致兼候へ共愼重審查を重ね可成早く其結果を發表可仕右樣御承知置被下度此段謹告仕り候
京城府明治町一丁目
朝日釀造株式會社

綿絲織ゴム合
㊐ ゴールデンベルト
特に製材製紙精米製粉用最適品
軍人印 革ベルト
綿米用製粉 操上木綿ベルト
大阪市東區今橋東詰
資本金六百萬圓 內外信託商事株式會社
定價表御申越次第進呈す
電話東長 三三一六七番 三三一六八番
振替口座大阪八〇四〇番
取扱所 仁川花町（ベルト部精米用石粉兼任）宮崎政介商店

メリケン洋服
親しく御面談工場現品御覽の上
新標準襟ズボン飛馬ズボンチョツキオーバー等弊山大工場地に大商店こ特約致度弊社裁縫工場新設製造能力增大尚通間屋相場より二割安保證致し度御照會下されば詳細回答上でも契約す▲東京神田區今町九 毛織物製品會社

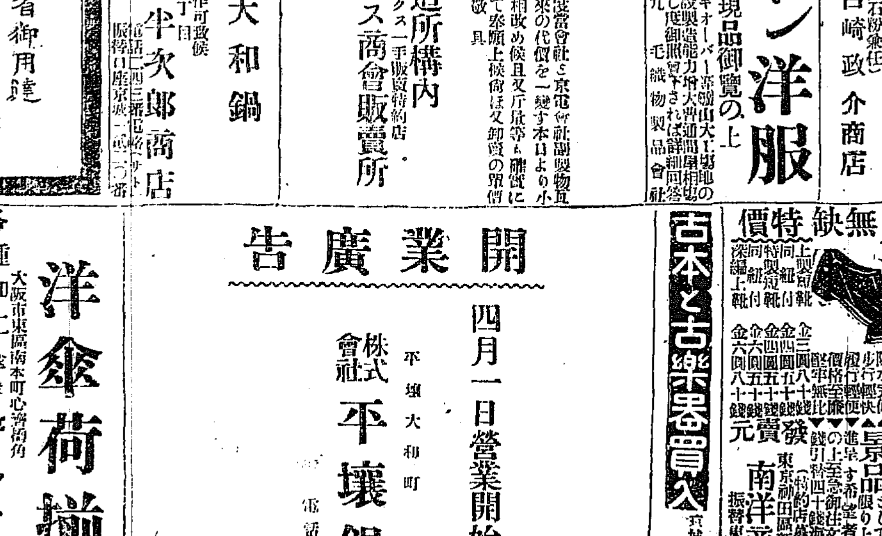
謹告
謹啓益々御清榮之段奉賀候陳者此度當會社こ京電會社御製物瓦斯コークスを一手販賣特約仕候從來の代價を一變す本日より小賣額賣價を金二十五圓こ相改め候且又廳等も雜貨に化候間多少に不拘御買求めの程伏て奉願上候尙ほ又卸賣の御價も一定致居候間此段謹告候也 敬具
大正九年四月一日
京城電氣株式會社瓦斯コークス一手販賣特約店
龍山瓦斯製造所構內
龍山コークス商會販賣所

各位

京城釜山 丸一釜 大和鍋
其他諸物類御注文に應し製作可致候
京城本町三丁目
佐藤半次郎商店
電話二四三番 振替口座京城一〇一〇番

洋種蜜蜂分讓
豫約純良
弊場產
蜜蜂販賣
朝鮮慶北達城郡論工面
白旗農場
養蜂部
御照會次第說明書進呈

內科
胃腸病
診察夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話一二七九番 一三二〇番



春蠶種
自爾一代交雜各種
黃爾一代交雜各種
朝歐二號
又青
赤熟
支那二十號特大
白龍
原蠶種
蠶具
蠶具 製絲器類
製種用具
消毒藥各種
桑苗
魯桑、接木、砧木
穗木、種子
龍山驛前
東亞蠶絲株式會社 京城支店
振替口座京城五二九番

洋傘荷捌
各種加工傘 卸
美術新案洋傘 賣元
大阪市東區南本町心齋橋角
店員募集 本年小學校卒業のもの希望者履歷書添附の事旅費支給す
㊂谷村商店
電話船場二四六三番

開業廣告
四月一日營業開始
平壤大和町
株式會社 平壤銀行
電話 七二六番

古本と古樂器買入
京城本町（電話 ウツボヤ）

完全無缺 特價
總ゴム靴
本品ノ特長
▲理想的實用靴なり
▲防寒衛生最適
▲水洗自由
▲鞣皮不用
▲防水完備
▲步行輕快
▼履行輕便
▼價格低廉
▼堅牢無比
上製雨靴 金三圓八十錢
同 短靴 金四圓五十錢
同 紐付靴 金四圓五十錢
特製紐付靴 金五圓八十錢
同 短靴 金六圓十錢
深編上靴 金六圓八十錢
景品 五百名限り上等靴一足こして二足十錢
發賣元 東京神田區新石町 南洋商行ゴム部
振替東京三四三〇番

値下廣告
本月火發賣より
清酒大樽 壹挺に付 金參圓也
右値下仕候
四月一日
京城府明治町
朝日釀造株式會社

夜の蜘蛛 二三三

江見水蔭 押畫 近藤紫雲

既う敵の何者で有るかゞ分つた樣な氣がした。自動車の番號が六〇七と知れた以上は、當夜の運轉手が誰で、客が何者かと言ふ事は直に知れる。然うすれば父の仇に對して精神的復讐を遂げる事も出來ると思ふと、龍子は嬉しくて〳〵耐らない。

これは全く斯くした穴の中に入つたお蔭である。一時は身の不幸を嘆じもしたが、何が幸に成るか知れぬものだ。

廻つて考へて見ると、此處へ斯くして不良少年に伴なはれて來たのも、原は彈次に誘拐されて空別莊に入つたからで有つた。無事に銀線カフエーにゐたのでは、斯う巧く知れるのでは無かつたのだ。

併しながら斯う成つて見ると少しも早く此の事を母親に知らしたい。姉の淀子にも知らしたい。然うして二人の喜ぶ顏を見たい。水上伯にも相談して、早速敵の名が調べたくて耐らなく成つた。

それには此穴を脱出するより他には無いのだけれど、然ういふ事は、決して不良少年達がゆるさないのは知れ切つてゐる。又そんな素振を彼等に覺られたら、ごんな嚴重な監視をするか分ら無いと考へたので、極めて冷靜を装うて、其場を過して了つた。

其所へ第三號が歸つて來た。

『ごうも此近所には、牛肉なんか無いね』といふ報告をした。

『馬鹿ッ。吉祥寺附近に牛肉が有るもんか。四谷まで行つて、三河屋のロースを掻ッ攫つて來なくッちやア駄目だッ』と南極小僧は一喝した。

『それは僕も知つてゐるが。東京は當分危險だから、我々は此所に隱れてらんだからね』

『其所を巧く潛つて、仕事をして來るのが、偉いんぢやアないか』

『僕は全く偉く無いからね』

『貴樣のやうな無能な奴が、我々のパチルス團に有るかと思ふと情なく成る』

『君は偉いよ。何分よろしく賴むよ』

『仕方がねえ、龍ちやんにも美味い牛肉を食はしたいのだから、御大將御出馬に及んで來よう。電車で行つて來れば譯は無い。此間拾得した回數券が有るんだから、それを利用して……』

南極小僧は立上つた。

『だつて、四谷の三河屋は店の構へがあんなだから、掻つ攫ひやうが無いだらう』とピリニが心配した。

『其處を巧く遣るのが偉いんだ』と南極小僧は威張つた。

『後學の爲めに見て置きたいなア』とコンマ六が口を出した。

『好し。それでは二人連れて行つてやるから、能く見て置け』

南極小僧はピリニコンマ六の二人を連れて牟禮の横穴を出て行つた。

後は龍子と第三號と唯二人に成つた。

此時を逸しては、再び逃走する場合が有るまいと龍子は考へた。

新刊紹介

▲經濟時論(三月十日號) 米國の現勢と將來(西内主筆)蠶絲界の前途(一記者)金融市場の趨勢(井上日銀總裁)の外金融貿易株式に關するもの銀行保險會社に對する調査は徹に入り細を盡してゐる蓋し斯種雜誌中の偉觀か(二十五錢東京芝區田町金星社)

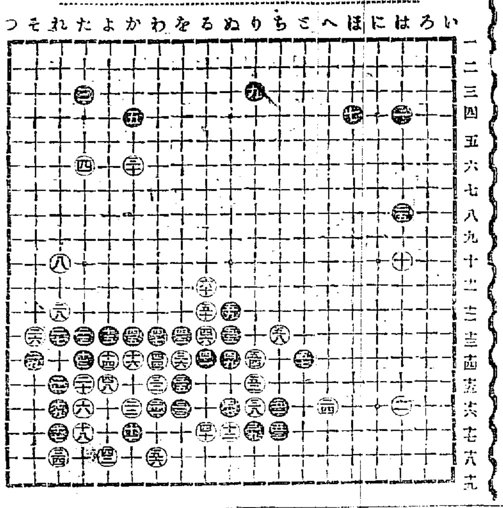
▲庭園(三月號) 公園の時代化(田村理事)都市計畫と庭園(佐野博士)亡ぼされつゝある江戸の名園(田村博士)主婦の要求する庭園(上原靜子)病院の庭園(飯田學士)其他を揭ぐ庭園研究及經營の好伴侶(三十五錢東京神田區錦町同協會)

東京六華會 靑年棋客 敗退棋局(第二回の四)

大正八年三月十八日

先 向井一男(初段)
村田一(初段)

○	四六	ろ十三
●	四七	わ十三
○	四八	よ十五
●	四九	ぬ十四
○	五〇	ろ十二
●	五一	ち十六
○	五二	り十五
●	五三	ち十七
○	五四	り十四
●	五五	ぬ十三
○	五六	わ十八
●	五七	さ十四
○	五八	ち十三
●	五九	ぬ十二
○	六〇	ろ十一



◆人に誤魔化されない

日常百般 證文の書方

▲金錢借用證書、物件貸借、賣買讓渡▲其他一切の證文契約書の書方を網羅す

▲必備の寶典 一切の證文や契約書は書き方が惡いと飛んだ損害を蒙つたり、思はぬ失敗を招く事がある。故に人に誤魔化されず、立身成功しようとする人は、是非共日常百般の證文や契約書の書き方は心得置く必要がある。本書は日本法律研究會にて多年苦心研究の結果大成したもので金錢貸借、動産不動産の賣買貸借、讓渡、使用人の雇入、諸物件の讓渡、權利の讓渡、物品貸金證文及許權利の讓渡、物品の寄託及委任、贈與と遺贈、委任狀と約束手形及爲替手形、地上權永小作權の設定、元保證、等の場合に於ける一切の證文契約等の書き方は勿論、登記、強制執行、民事刑事及人事訴訟等の申請手續に至るまで、一々書式及び慣例を示し誰にも分る樣に丁寧親切に說明してあるから、如何なる人でも辯護士や、法律の專門家に行かなくとも、顧を煩めず間違ひのない有効な證文や契約書を書く事が出來る、猶附錄として 國民必須 書式便覽 を附し、出生、死亡、氏名變更、家督相續、隱居、後見、兵役諸屆其他等一切の願屆申請の書式が網羅してあるから、萬人必備の一大寶典である。▲本書は四六版三百頁の大冊にて卅版記念の爲め特價一圓卅錢送料十三錢に割引す。希望者はハガキで申込次第代金引替でも送る▲前金は振替東京四〇四三五番へ拂込めば即日送本▲但前金は郵送料共一圓四十錢に割引す ◎東京麹町區飯田町二の六六 振替東京四〇四三五番

三光社書店

◎他に未だ類のない自宅營新事業

意外 有利事業 發見

現在本邦樣誰でも金儲は樂に出來る國家經濟見地方獨占權ある最も收入多大なる新事業を公開す從來のイカサマ職業とは全然異なる何人にても就業せし得る詳細ハガキで申込めば直ちに通知す

▲東京府[illegible]谷町 岸上商[illegible]

大賣出 種子

甘藷 元氣 白芽 里芋

馬鈴薯 白赤 赤芽 里芋

京城青物市場 住竹商店

電話 一七七九番 振替 二二六九番

諸物價は三倍以上 ラーヂは僅に八割

RUDGE-WHITWORTH LIMITED

ラーヂ自轉車

故に……優良廉價の随一と公許ある所以也 他の自轉車に五倍十倍する賣行あり

(全國一手販賣[illegible])

ラーヂ自轉車
ケント自轉車
ホドソン自轉車
ロイアル自轉車
コロンブス自轉車
スターリング自轉車
イオマ自轉車

發賣元 株式會社 日米商店 京城黄金町一丁目

桃谷研究試驗所創製

光榮ある 美顏化粧料 三十六種の内

嬉しいと思召す事四つ

學校へ御通學の 御愛孃ともぐ

餘所のお家を御訪問なごいふ場合、學校には御勉強でも未だお化粧の方には平生餘りお構ひのない方々は、却々お化粧が美しく出來兼ねます。これは顏の地肌がお化粧馴してゐないからで、全く無理のない事ですが然ういふ場合に白色美顏水をお用ゐになれば、誠に勞なくすら〳〵と、美しい、品のよいお化粧が出來ます それから

汽車の時間等が 迫つて大急ぎと

いふ樣な時、または御主人が外から御歸宅になると其儘、「さあ直ぐ一緒に出かけよう。」と洋服も脫がずに仰有る樣な場合、其他何にしても斯うしたお急ぎの時などには得てお化粧も變な工合になりたがるものですが、そこを白色美顏水を一寸お用ゐになりますと、狼狽る必要もなく、直ぐに充分美しい整つたお化粧が出來るのです。次に

吹出物やにきび また顏色の工合

で、何う骨を折つて見てもお化粧が思はしくなく、斑になり又變な色澤になり、濃く附ければ又白ペンキの樣で、如何しても工合が惡いといふ樣な場合、白色美顏水でお化粧をなされば、これは又何の苦もなく、すら〳〵と行渡つて、誠に自然生れつきの色白かと見違へるばかり、すつきりと、高尚な美しい〳〵お化粧ぶりを發揮しますのです。それから又

肌理の荒い方 脂の多過ぎる方

これは恰度反對の方々ではありますが、お化粧が美く出來ぬ事は一緒であります。此方々は白色美顏水を常用なされば、毎も氣持よく勞なく美しいお化粧が出來るといふお喜びに加へて、肌理は次第に滑かに美しくなり、素顏の美しさを添へる一方、脂の多い方は其爲めに出易い吹出物なども出なくなるといふ一寸反對した兩方によい成分を、此化粧料に含んでゐる事が判然分ります。さればこそ白色美顏水は

あらゆる御家庭 の必要品として

ます〳〵人氣を集めてゐる次第であります。萬一にも未だの方は、早く此學者の創製したる新化粧料にて、從來のお化粧の缺點をお取去りなさる樣お薦めします。

肌色美顏水 (白色美顏水の姉妹品)

美しい肌色の附いた水白粉ですから餘り白過ぎず品のよい美しいお化粧が出來、色の白くない質の方にも白粉が際立たず生れつき色の白い人がお化粧したのと同じ樣に附きます。

白桃

汽車 [illegible]